

2024 年度（令和6年度）

履 修 要 項

千葉大学大学院人文公共学府
(博士前期課程)

自然災害・事故及び交通機関のストライキ等に伴う授業の措置について

平成28年9月20日
学部教育委員会申合せ
平成28年9月20日
大学院教育委員会申合せ
(最近改正 令和3年6月1日)

自然災害・事故及び交通機関のストライキ等に伴う授業の取扱いについては、下記のとおりとする。

1. 自然災害・事故及び交通機関のストライキ等に伴い、各キャンパスの最寄駅を運行する全線の列車が運行停止となった場合。
 - ①午前6時までに運行しない場合は、第1及び第2時限の授業を臨時休講とする。
 - ②午前10時までに運行しない場合は、第3、第4及び第5時限の授業を臨時休講とする。
 - ③正午までに運行しない場合は、第6及び第7時限の授業を臨時休講とする。
2. 台風等により、気象庁から各キャンパスの所在地域に「特別警報（高潮及び波浪を除く）」、「暴風警報」又は「暴風雪警報」（以下「警報」という。）が発令された場合。
 - ①午前6時までに警報が解除されない場合は、第1及び第2時限の授業を臨時休講とする。
 - ②午前10時までに警報が解除されない場合は、第3、第4及び第5時限の授業を臨時休講とする。
 - ③正午までに警報が解除されない場合は、第6及び第7時限の授業を臨時休講とする。
 - ④授業の開始後、警報が発令された場合は、当日のその後に開始する授業を臨時休講とする。
3. 各キャンパスの最寄駅を運行する全線の列車が運行停止とはなっていないが、台風の接近等により運行停止が見込まれる場合、又はその他の事由により通学及び帰宅が困難と判断される場合。

各部局の状況等を勘案し、教育担当理事がキャンパスごとに決定する。なお、台風等により、気象状況が時間の経過とともに悪化することが十分予測される場合は、前日までに休講の決定を行うことがある。
4. 部局の事情により、上記1～3の取扱いにより難い特別の事情がある場合。

当該部局長の判断により取扱いを決定することができる。なお、この場合は、当該措置後、速やかに教育担当理事にその状況を報告する。
5. 休講等の措置に係る学生及び教員等への周知方法。

千葉大学学生ポータル及びホームページ等を活用し、速やかな周知を図る。
6. 教育実習等の場合の取扱い。

教育実習、臨床実習、介護等体験実習及びインターンシップ等の場合は、各実習先の指示に従う。
7. 自然災害等による甚大な被害により、交通機関の復旧が長期にわたる場合。

その状況に即し、学長が適宜決定する。

※1及び3の最寄駅は、「西千葉地区…JR 西千葉駅及び京成みどり台駅」、「亥鼻地区…JR 千葉駅及び京成千葉駅」、「松戸地区…JR 松戸駅及び新京成松戸駅」、「柏の葉地区…つくばエクスプレス柏の葉キャンパス駅」及び「墨田地区…東武亀戸線小村井駅及び京成（ほか各線）押上駅」とする。

目 次

自然災害・事故及び交通機関のストライキ等に伴う授業の措置について

I 履修の手引き

| | |
|-----------------------|----|
| はじめに | 1 |
| 1. 人文公共学府の構成 | 1 |
| 2. 履修方法 | 1 |
| 1) 教育ならびに研究指導の体制・方法 | 1 |
| 2) 履修方法の概要 | 2 |
| 3) 留学の必修化 | 3 |
| 4) 履修登録 | 4 |
| 5) 成績評価 | 5 |
| 6) 修士論文等の作成と審査 | 5 |
| 7) 修了 | 6 |
| 3. 大学院共通教育 | 6 |
| 4. 教育職員免許状 | 6 |
| 5. 事務手続き等 | 7 |
| 1) 授業・履修・学生生活等に関わる通知 | 7 |
| 2) 各種手続き | 7 |
| 3) コース・履修プログラムの変更 | 8 |
| 4) 指導教員の変更 | 8 |
| 5) 科目区分変更手続き | 8 |
| 6) 海外渡航 | 8 |
| 7) 単位互換 | 8 |
| 8) 長期履修学生制度 | 8 |
| 9) 教育方法の特例 | 9 |
| 10) 研究倫理審査 | 9 |
| II 授業科目表（別表 1） | 10 |
| III 分野間横断科目表（別表 2） | 19 |
| IV 教育職員免許状対応科目表（別表 3） | 24 |
| 授業時間割表 | 26 |

I 履修の手引き

はじめに

千葉大学大学院人文公共学府（博士前期課程）では、以下のように学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を定めています。

「自由・自立の精神」

- ・人文科学及び公共学・社会科学の専門的な内容を学ぶことを通じて、自由と自立の精神とその基礎となる市民的公共性の重要性を理解し、自らの研究活動においても、自由と自立の精神に則った公共的な行動をとることができる。

「地球規模的な視点からの社会とのかかわりあい」

- ・人文科学及び公共学・社会科学の専門知識に基づき、グローバル時代における文化、価値観さらには社会の多様性、自然、環境の重要性を理解し、国内外の社会と連携し活動する際に基礎となる地球規模的な視点からの柔軟な思考能力とコミュニケーション能力を修得している。
- ・自己の国際経験を生かし、専門的立場から社会に貢献することができる。

「専門的な知識・技術・技能」

- ・人文科学及び社会科学の専門領域の深い学識に加えて、学際的で幅広い視野に立った高度な公共学的素養を涵養し、それを生かして直面する現実社会における諸課題の解決に向けた柔軟な思考と深い洞察を行い、イノベーション創出に貢献することができる。

「高い問題解決能力」

- ・人文科学及び公共学・社会科学に関する高度な専門的知識・技術を要する課題を、関連する分野の知識・能力を統合・整理し、先導的に他者と協調・協働することにより、解決できる。

人文公共学府の教育課程は、以上のような学位授与の方針に基づいて構成されています。この履修要項では、学位取得に向けた諸手続きや履修方法について説明しています。

1. 人文公共学府の構成

人文公共学府博士前期課程は、以下の2専攻、6コースからなります。

| 専攻 | コース | 履修プログラム |
|----------|--------------------------|--|
| 人文科学専攻 | 基盤文化コース | 哲学・倫理学, 社会学・文化人類学, 心理学・認知科学, 歴史学, 日本文学・日本語学, 比較文化学, 英語圏文化学, 西洋古典学, 言語学 |
| | 多文化共生コース | ジェンダー論, ユーラシア研究, 東アジア研究, イスラーム・比較社会論, ヨーロッパ研究, 文化資源論, 日本語教育研究, 多言語社会コミュニケーション論 |
| | 大学教育・学修支援コース | |
| 公共社会科学専攻 | 公共学コース | |
| | 経済経営科学コース | |
| | Economics in English コース | |

2. 履修方法

1) 教育ならびに研究指導の体制・方法

選択するコース（履修プログラム）と主・副指導教員は、入学願書の記載と選抜試験によって、入学後に確定されます。主指導教員は選択したコースを担当する教員、副指導教員は本学府の研究指導にあたる教員が担当します。主指導教員は、特別研究Ⅰ～Ⅲの主担当者となり、学生の修士論文作成指導を中心的に担います。副指導教員は研究に関する助言や指導を適宜与えるとともに、主指導教員とともに、特別研究Ⅰ～Ⅲの評価などを行います。また、学生は、

毎年度当初に、主指導教員とともに「研究指導計画書」を作成し、これに沿って研究指導を受けていくこととなります。

2) 履修方法の概要

本学府の学生は、修了要件を示した次頁の表にしたがって、留学に係る単位を含む32単位以上を修得し、必要な研究指導を受けたうえ修士論文を提出し、審査、および最終試験に合格することによって、次の学位が得られます。

| | |
|-----------------------------------|------------------------------------|
| 人文科学専攻 基盤文化コース、多文化共生コース | 修士（文学）、修士（学術） |
| 人文科学専攻 大学教育・学修支援コース | 修士（学術） |
| 公共社会科学専攻 公共学コース | 修士（公共学）、修士（政治学）、修士（学術） |
| 公共社会科学専攻 経済経営科学コース | 修士（経済学）、修士（経営学） |
| 公共社会科学専攻 Economics in English コース | 修士（経済学）（Master of Arts(Economics)） |

| 修了要件単位数 | 科目区分 | | 単位数 | |
|-------------------------|---------------------|---------------------|--------------------------------|--|
| 32単位以上 | 共通基礎科目 6単位以上 | Common Grounds (CG) | 2単位 | |
| | | 専門基礎系 | ① Graduate Commons (GC) | } 専門基礎系及び 実践・応用学術 系の双方を履修 し、合計4単位 以上 |
| | | | ② Academic Communications (AC) | |
| | | 実践・応用学術系 | ③ Career Development (CD) | |
| | | | ④ Fieldwork (Fw) | |
| | ⑤ Data Science (DS) | | | |
| | 専門科目群 22単位以上 | ① 分野間横断科目 | 4単位以上 | |
| ② 専門科目 | | 12単位以上 | | |
| ③ 特別研究 | | 6単位 | | |
| 自由選択科目（科目区分変更手続きによって認定） | | 4単位以上 | | |

共通基礎科目とは、「公共学的視点」を身に付けるための必修科目です。全員必修の「Common Grounds」、選択必修の「Graduate Commons」「Academic Communications」「Career Development」「Fieldwork」「Data Science」という、計6つの科目群から構成されます。選択必修は「専門基礎系」と「実践・応用学術系」に分かれており、バランスの取れた「公共学的視点」を身に付けるため、**双方の系から合計4単位以上を選択履修します。**

(1) **Common Grounds (CG)** では、「リサーチ方法基礎論」と「研究と倫理」の2科目を履修します。いずれも**必修科目**ですので**1年次に必ず履修してください。**

(2) 専門基礎系

Graduate Commons (GC) では人文・社会科学の教育・研究に関する普遍的知識を身につけます。

Academic Communications (AC) では修了後のキャリアを見据えて、専門知の成果を発信する力やグローバルな通用性（国際性）を身につけます。具体的には、「国際研究交流論A～C」「英語ディスカッション」「ライティング基礎論」「プレゼンテーション基礎論」の履修がこれにあたります。

(3) 実践・応用学術系

Career Development (CD) では、修了後の多様なキャリアの可能性を設計し、実現するための能力を身につけます。具体的には、「キャリア・デベロップメントA・B」の履修がこれにあたります。

Fieldwork (Fw) は国際社会及び地域社会の現場へ積極的に出向き、実践的・社会的能力を身につけます。具体的には、「国際インターンシップA～E」「海外／国内フィールドワーク」「地域インターンシップA・B」「グローバルスタディ」などの履修がこれにあたります。

Data Science (DS) では、デジタル情報を通して可視化される環境変動と社会空間を読み解く技法あるいは社会

統計調査やテキストマイニング等の実践的な技法を身につけます。具体的には、「デジタルヒューマニティーズ 2.0 研究法」「テキストマイニング基礎論」「GIS 基礎論」「社会統計基礎論」の履修がこれにあたります。

専門科目群は、高度な専門的能力を身につけるための科目群で、「専門科目」12単位以上（選択必修）、「特別研究Ⅰ～Ⅲ」6単位（必修）、「分野間横断科目」4単位以上（選択必修）から構成されます。

- (4) 「特別研究」では主・副指導教員による指導体制により、1年次第4第5ターム（Ⅰ）、2年次第1第2ターム（Ⅱ）、2年次第4第5ターム（Ⅲ）に、段階的な修士論文作成指導を行います。当該単位の取得（履修）を含め、所定の単位を取得した者に、修士論文の提出資格が与えられます。なお、特別研究Ⅱの単位を取得済みで2年を越えて在学する学生は、第1第2タームに開講する特別研究Ⅲを履修することができます。
- (5) 「専門科目」は、各コース（ただし、基盤文化コース及び多文化共生コースの場合は各履修プログラム）で指定されている科目を選択し、専門的知識の深化を図ります。各コース・履修プログラムでどの授業が専門科目として指定されているかは、別表1を参照して下さい。
- (6) 「分野間横断科目」は、学際的な視点から自らの研究テーマを見つめなおすための科目です。以下の11の系（領域）を設定しています。

| | |
|----------|---|
| 人文科学専攻 | 史資料・文化財系、地域・社会系、言語文化系、国際文化系、心理・認知系、倫理・哲学系 |
| 公共社会科学専攻 | 公共・環境系、戦略・組織系、国際関係・地域開発系、社会保障系、財務・金融系 |

入学後、指導教員と相談の上、11の系からいずれか1つの系を選択し、1年次に提出する「履修計画表」に記入してください。その系で指定されている科目（4単位）を選択履修することとなります。それぞれの系（領域）にどの授業が指定されているかは、別表2を参照してください。

なお、コース（履修プログラム）の「専門科目」と「系」の指定科目が重複している場合、「専門科目」としての単位認定を原則としますが、「専門科目」の必要単位数を超過する分については、「科目区分変更手続き」を行なうことで「分野間横断科目」とすることができます。

- (7) 「自由選択科目」は、所属専攻・選択コースの枠組みを超え、「共通基礎科目」「専門科目」および本学府の他専攻や千葉大学大学院共通教育または千葉大学大学院の他研究科で開講されている授業科目の中から、学生が自主的に選択履修した科目を単位認定するものです。「専門科目」の必要単位数を超過する分については、「科目区分変更手続き」を行うことで「自由選択科目」に割り当てることができます。

協定校等への留学等により取得した単位、他の大学院または千葉大学大学院の他の学府・研究科で修得した単位は、合わせて15単位を限度として、審査のうえ、共通基礎科目、分野間横断科目、専門科目または自由選択科目の単位として認定されます。申請等の手続きについては人社系学務課大学院学務室に問い合わせてください。

3) 留学の必修化

本学府を修了するためには、在学中に1回以上留学することが必須となります。学府開講科目の中では、次に掲載する科目（以下、学府開講留学科目と呼ぶ。）のいずれかの単位を修得することで、留学が認定されます。

【学府開講留学科目】「国際インターンシップA」、「国際インターンシップB」、「国際インターンシップC」、「国際インターンシップD」、「国際インターンシップE」、「海外フィールドワーク」

なお、学府開講留学科目以外でも、大学院共通教育の留学プログラムに参加し、当該科目の単位を修得することで、留学が認定されます。

留学できない事情がある場合には、留学を代替する措置があります。本学府においては、留学代替措置の一つとし

て、科目「グローバルスタディ」の単位を修得することで、留学に替えることができます。留学代替措置に関する申請手続等については、人社系学務課大学院学務室窓口において確認してください。

外国人留学生については、留学を希望しない場合には、Moodle コース「人文公共学府・人文社会科学研究科 提出物様式 Submission Forms」から留学免除を申請できます。

4) 履修登録

2) で説明した各科目区分から、在学期間（標準修業年限は2年間）内で修了に必要な単位数を修得できるように計画してください。具体的には、入学後に以下（1）～（4）の手順で進めてください。なお、国際研究交流論C、国際インターンシップA～E、海外／国内フィールドワーク、地域インターンシップA・B、グローバル能力開発演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲについては、担当教員と相談してください（学生ポータルでの履修登録は不要です）。

(1) 各学生はガイダンス後、指導教員と相談してシラバスを参照しながら、1年目、2年目にどの科目を何単位履修するかのおおよその計画を立て、1年目については、第1～第6タームにおいて履修する授業科目を具体的に決定してください。計画する際は、必修科目など履修年次・タームが決まっているものがありますので、ご注意ください。

(2) 各授業科目は、各タームの授業開始初週に1回目の授業が行われます。開講される場所は各担当教員の研究室です（別の場所の場合には通知されます）ので、履修したい授業の授業開始時間に担当教員の研究室に行ってください。1回目の授業に出席したうえで、その授業の履修を希望する場合は、その授業科目名を「履修計画表」に記入してください。集中講義の日程等については掲示します。

1回目出席しなかったが履修を希望する授業科目がある場合、1回目の授業で出席者が確定している場合があるため、受講可能かどうかを担当教員に確認の上、「履修計画表」に記入してください。なお、ほとんどの専門科目は、連続したターム（第1・2、第4・5ターム）で開講されているため、中途（第2、5ターム）からの受講ができませんので、ご注意ください。

(3) 以上（1）（2）により決定した1年間（第1～6ターム）の履修科目を「履修計画表」に記入し、主指導教員の確認を経て、1年次および2年次の4月末日までに提出してください。様式の入手及び提出先は、Moodle コース「人文公共学府・人文社会科学研究科 提出物様式 Submission Forms」です。

(4) 履修登録は、学生ポータル（web 登録）にて登録期間中に学生本人が行います。学生ポータル（web 登録）での履修登録がされていないと単位を修得できません。登録・修正期間を過ぎた後、学生個人の事由による登録（取消）は原則として認められませんので、十分注意してください。

<履修登録方法>

- ① 「学生ポータル」 <https://portal.gs.chiba-u.jp/> にアクセスする。
- ② 「履修登録・WEB 成績閲覧」メニューをクリックし、Google Workspace アカウント（学生証番号@student.gs.chiba-u.jp）でログインする。
- ③ Campus Plan メインメニューに遷移した後、「Web 履修申請」アイコンから履修登録を行う。

(5) 第2ターム以降の履修科目については、4月末日までに提出した「履修計画表」に記入していない授業科目も、当該タームの登録期間内に学生ポータルから追加登録できます。（「履修計画表」の再提出は必要ありません。）

(6) 単位認定された同一の科目を2回履修することはできません。

(7) 第3ターム及び第6タームの開講科目を修了予定学期に履修希望の場合は、大学院学務室にお問合せください。
(該当タームの開講科目については、時間的制約から、修了認定時点において単位認定が間に合わない可能性があるため)

(8) 年次進行により科目編成が変更されることで、開講されなくなる科目が生じることがあります。このような科目は履修することができません。年次進行により科目編成が変更されることで、新規に開講される科目が生じることがあります。このような科目は、要件を満たすことにより履修することができます。

5) 成績評価

成績評価は、出席状況、レポート、期末試験等を総合して行います。その具体的な評価方法は科目ごとに異なり、WEBシラバスに掲載されます。成績は、合格・不合格で評価される科目を除き、下表の5段階で評価されます。

| 評語 | 評点 | 評語の解説 |
|----|---------|-----------------------------------|
| 秀 | 100～90点 | 学習目標を十分に達成したものと認められ、特に優れた成績である。 |
| 優 | 89～80点 | 学習目標を達成したものと認められ、優れた成績である。 |
| 良 | 79～70点 | 学習目標の根幹的な部分は達成したものと認められ、妥当な成績である。 |
| 可 | 69～60点 | 学習目標の最低限は達成できたと認められる成績である。 |
| 不可 | 59～0点 | 学習目標の最低限が達成できていないと認められる成績である。 |

○合格・不合格で評価される科目

国際研究交流論C、国際インターンシップA～E、海外／国内フィールドワーク、地域インターンシップA・B、グローバルスタディ、グローバル能力開発演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、教育・学修支援インターンシップA～E

○履修登録者20名以上の講義科目は、以下の評価基準の対象となります。(演習・実習科目は対象外)

- ① 原則として、履修登録者に占める「優」の割合は40%以内、「秀」の割合は20%以内。
- ② 該当科目の担当教員は成績認定済みの授業科目の成績分布を、学生ポータルを通じて公示する。

成績評価に疑義がある場合は、「成績評価に関する異議申立書」により成績公表後の15日以内(修了時を除く)に人社系学務課大学院学務室に提出することにより異議申し立てができます。

6) 修士論文等の作成と審査

前述のように、本学府入学時に、主・副各1名の指導教員が各学生に指定されます。学生は、この指導教員チームの助言と指導の下で、研究を遂行し、修士論文を作成していくことになります。

修士論文の準備および作成に対する指導は、特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲという必修科目で行われます。

修士論文の提出は、2年次に以下のような手順で行います。まず、修士論文提出資格として、原則として修了要件の共通基礎科目6単位以上、分野間横断科目4単位以上、専門科目12単位のうち10単位以上、特別研究Ⅰ2単位、特別研究Ⅱ2単位を修得します(履修中の単位は算入できません)。次に、「修士論文提出資格確認・審査申請書」を10月末日の17時(厳守)(翌年9月修了の場合には4月末日)までに提出します。その後、修士論文、修士論文の要旨を、所定の様式に従って作成し、12月25日の17時(厳守)(翌年9月修了の場合には6月30日の17時)までに人社系学務課大学院学務室に提出しなければなりません。(提出期日が土・日曜日の場合は繰り下げる。)

様式の入手及び提出先は、Moodleコース「人文公共・人社研 論文提出(学生用) Dissertation Submission」です。詳しくは当該コースを参照してください。

また、研究室等で保管する修士論文について、教員が指導学生の閲覧・複製に供することを承諾する場合には、修士論文提出時に別紙様式「修士論文利用承諾書」を提出してください。

提出された修士論文は、教授会内に設置される審査委員会によって、可否を審査されることになります。審査委員会は、主査1名(主指導教員)と副査2～4名(内1名は副指導教員)で構成され、論文の審査および最終試験を行うとともに、学位を授与するに当たり付記すべき専攻分野の名称の判定を行います。「修士論文の審査結果および最終

試験の結果」は審査委員会によって教授会に報告され、そこで最終的な合否が決定します。

○修士論文の審査基準

| | |
|----------|--|
| 人文科学専攻 | 修士学位論文は、人文科学に関する内容で、客観性、普遍性、論証性などを備え、研究倫理に反することなく、学術論文として論理的にまとめられていること。 |
| 公共社会科学専攻 | 修士学位論文は、公共性や社会科学に関する内容で、客観性、普遍性、論証性などを備え、研究倫理に反することなく、学術論文として論理的にまとめられていること。 |

7) 修了

本学府を修了すると、2)で示した学位が与えられます。在学期間は、2年を標準修業年限とし、4年を超えることができません。ただし、優れた業績をあげた者で、所定の条件を満たしている場合には、1年以上の在学をもって本学府博士前期課程を早期修了することができます。早期修了を希望する者は指導教員と人社系学務課大学院学務室にご相談ください。なお、最長在学年限は4年です。

【参考】修士論文提出までの年次別手順履修等手続き □は必須、■は場合により行う手続

| 年次 | 事 項 | 提出時期等 |
|---|---|---------|
| 1 年 次 | <input type="checkbox"/> 副指導教員の確定（主指導教員と相談） | 4月20日 |
| | <input type="checkbox"/> 分野間横断科目（系）の選択（履修計画表へ記載） | 4月末日 |
| | <input type="checkbox"/> 学生ポータルでの履修登録（1年次通年分） | 4月下旬ごろ |
| | <input type="checkbox"/> 履修計画表の提出（要指導教員承認） | 4月末日 |
| | <input type="checkbox"/> 研究指導計画書の作成・提出（主指導教員と相談） | 5月末日 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 学生ポータルでの追加履修登録・修正（1年次2～3ターム分） | 6月上旬ごろ |
| | <input checked="" type="checkbox"/> コース・履修プログラムの変更（1年次4ターム以降分） | 7月末 |
| | <input type="checkbox"/> 学生ポータルでの成績確認（1年次1～3ターム分）、科目区分変更手続き | 9～10月 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 学生ポータルでの追加履修登録・修正（1年次4～6ターム分） | 10月上旬ごろ |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 学生ポータルでの追加履修登録・修正（1年次5～6ターム分） | 12月上旬ごろ |
| | <input checked="" type="checkbox"/> コース・履修プログラムの変更（2年次1ターム以降分） | 1月末 |
| <input type="checkbox"/> 学生ポータルでの成績確認（1年次4～6ターム分）、科目区分変更手続き | 3月中 | |
| 2 年 次 | <input type="checkbox"/> 履修計画表の提出（要指導教員承認） | 4月末日 |
| | <input type="checkbox"/> 学生ポータルでの履修登録（2年次通年分） | 4月下旬ごろ |
| | <input type="checkbox"/> 研究指導計画書の作成・提出（主指導教員と相談） | 5月末日 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 学生ポータルでの追加履修登録・修正（2年次2～3ターム分） | 6月上旬ごろ |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 教員免許（専修）一括申請の案内開始 | 9月中旬ごろ |
| | <input type="checkbox"/> 学生ポータルでの成績確認（2年次1～3ターム分）、科目区分変更手続き | 9～10月 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 学生ポータルでの追加履修登録（2年次4～6ターム分） | 10月上旬ごろ |
| | <input type="checkbox"/> 「修士論文提出資格確認・審査申請書」提出 | 10月末まで |
| <input type="checkbox"/> 修士論文、修士論文要旨、修士論文利用承諾書の提出 | 12月25日 | |

3. 大学院共通教育

千葉大学では総合大学である特色を生かし、令和元年度に大学院共通教育を導入しました。所属する研究科、学府に関わらず履修可能な大学院横断型の授業が多数用意されています。詳しくは「千葉大学大学院共通教育科目授業案内」を参照し、関心に応じて履修してください。（千葉大学サイトの「教育」ページにも掲載されています。）

4. 教育職員免許状

人文公共学府（博士前期課程）において教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則に定める所要の単位を修得した者が取得できる教育職員免許状及び免許教科の種類は、次のとおりです。

| 専攻名 | 免許状の種類 | 免許教科 |
|--------|-------------|---------------|
| 人文科学専攻 | 中学校教諭専修免許状 | 国語・社会・英語 |
| | 高等学校教諭専修免許状 | 国語・地理歴史・公民・英語 |

上記専修免許状を取得するためには、次の要件を充足する必要があります。

- ・既に学部等において、中学校教諭一種免許状（国語，社会，英語），高等学校教諭一種免許状（国語，地理歴史，公民，英語）の所要資格を得ていること。
- ・別表3の区分ごとに定める授業科目のうち，24単位以上を修得すること。

一括申請受付期間・手続きについては，掲示にて案内します。（参考：例年9月に掲示）

本学の大学院学生が，学部科目の履修のため「学部の科目等履修生」として入学する場合は，検定料，入学金及び授業料を徴収いたしません。詳しくは「科目等履修生を希望する学部窓口」にお尋ねください。なお，出願期間は各学部によって異なりますので，ご注意ください。

5. 事務手続き等

原則として全ての手続きについて，様式の入手及び提出先は，Moodle コース「人文公共学府・人文社会科学研究科提出物様式 Submission Forms」です。

1) 授業・履修・学生生活等に関わる通知

- ① 「学生ポータル」(<https://portal.gs.chiba-u.jp/>) では履修登録のほか，シラバス，休講情報，成績，大学からの通知等を確認することができます。大学から交付される Google Workspace アカウント（学生証番号 @student.gs.office.chiba-u.jp）でログインして利用してください。
- ② 千葉大学から交付されるメールアドレスに対して，大学からの重要なお知らせが配信されることがありますので，確認を怠らないようにしてください。
- ③ 人文公共学府の屋内掲示板（文学部棟1階入り口左手）には，学生ポータルに掲示していない情報もありますので確認するようにしてください。

2) 各種手続き

| 種別 | 概要 |
|-------|--|
| 証明書関係 | 各種証明書の発行 「証明書発行サービス」を利用して，必要な証明書の申請を事前に実施いただき，学生支援課（学生支援プラザ内）に設置された発行機から，在学中は各種証明書を発行することができます（無料／平日8:30～17:00）。また，同サービスでは，対応するコンビニエンスストアのマルチコピー機から，各種証明書を発行・取得することも可能です（有料）。 ※ 成績証明書は1年次第4ターム以降，修了見込証明書は2年次進級後に，発行・取得が可能になります。 ※ 証明書発行サービスに対応していない証明書（指定書式の証明書など）が必要な場合には，Moodleコースで証明書交付願を提出してください。（発行まで所定の日数がかかるため，即日の発行には応じられません。余裕を持って早めに申し込んでください。） |
| 身分関係 | 共通事項 身分異動（休学，休学延長，復学，留学，退学）については，全て事前に主指導教員から承諾メールを得る必要があります。 |
| | 休学願 疾病その他の事由により2ヶ月以上修学することができない場合，休学事由を付して休学を願ひ出てください。（疾病の場合は，医師の診断書を添付してください。）提出の期限は， 原則として前期からの場合は2月末，後期からの場合は8月末まで とします。休学の期間は通算して2年を超えることができません。休学期間の終了前に身分異動手続き（復学手続き等）がなかった場合には除籍になります。 |
| | 復学願 休学期間満了の場合，または休学期間であっても休学事由が消滅した場合には， 原則として前期からの場合は2月末，後期からの場合は8月末までに ，復学願を提出してください。（疾 |

| | | |
|-----|-------------------|---|
| | | 病の場合は、医師の診断書を添付してください。) |
| | 退学願 | 退学しようとする日から起算して1ヶ月前までに 手続きを行ってください。なお、退学する学期の授業料を完納しなければなりません。 |
| | 住所・本籍変更、改姓、保証人変更届 | 本人や保証人の現住所、連絡先が変更になった場合は、学籍簿変更届を提出してください。また、学生ポータルに入力してください。本籍及び国籍の変更、改姓が生じた場合は、学籍簿変更届に公的証明書を添付して提出してください。 |
| その他 | 学生証の再発行 | 紛失や盗難、在籍期間延長のために再発行が必要な場合は、学生証再発行申請書により再交付を申請してください。紛失による再発行の場合は再発行用カード（350円、生協ブックセンター販売）の購入が必要になります。 |
| | 各種奨学金制度 | 日本学生支援機構奨学金、その他各種奨学金の詳細については、学務部学生支援課（043-290-2178, 2169）へ問い合わせてください。奨学金受給者で、休学等の身分異動や、氏名・現住所等の変更が生じた場合は、学務部学生支援課で手続きが必要です。 |

3) コース・履修プログラムの変更

同一専攻内でのコース・履修プログラムの変更（指導体制の変更）を希望する場合は、**1年次の7月末日又は1月末日までに**「コース・履修プログラム変更申請書」を変更希望のコース・履修プログラムの指導希望教員に提出してください。コース・履修プログラムの変更に際して、選抜試験等が課される場合があります。なお、新たなコース・プログラムの履修は、1年次第4タームまたは2年次第1タームからとなります。

4) 指導教員の変更

コース・履修プログラムの変更を伴わない主・副指導教員の変更については、その理由が発生した時点で、すみやかに「指導教員変更届」を提出してください。主指導教員は所属するコースを担当する専任教員でなければなりません。また、兼任教員を指導教員とすることはできません。様式の入手・提出先、教員名簿の掲載場所は、Moodle コース「人文公共学府・人文社会科学研究科 提出物様式 Submission Forms」です。

5) 科目区分変更手続き

自由選択科目および分野間横断科目については、科目区分変更手続きが必要となります。手続きについては、毎年度10月頃に別途周知します。

6) 海外渡航

私事渡航を含めて海外に渡航（一時帰国）する場合には、必ず「海外渡航届」を人社系学務課大学院学務室に提出してください。これは、海外で災害・テロ・感染症発生等の緊急事態が発生した際、当該地域へ渡航中の学生の安否確認を迅速に行なうためのものです。

渡航前には「外務省・海外安全ホームページ (<http://www.anzen.mofa.go.jp/>)」にて渡航先の国・地域の最新の海外安全情報を必ず確認するとともに、日本人学生は外務省が実施している渡航登録サービス（「たびレジ」又は「在留届」）に登録してください。海外保険及び海外安全危機管理サービス加入（自己負担）も必要です。詳しい情報は「留学生課留学支援室ホームページ (<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/others/crisis.html>)」を参照してください。

7) 単位互換

在学中に協定校等の他の大学の大学院において修得した単位については、本学府の単位としての認定を申請することができます。本学府内の委員会において承認された場合は、他の大学の大学院における科目名で単位認定されます。詳しくは人社系学務課大学院学務室にお問い合わせください。

8) 長期履修学生制度

職業を有している等の事情で、通常の学生よりも1年間または1学期間に修得可能な単位数や研究指導を受ける時

間が制限されるため、大学院博士前期課程の標準修業年限である2年間を超えた在学をしなければ課程を修了することができないと考える者は、長期履修学生の申請をし、その審査を受けることができます。詳細については、人社系学務課大学院学務室にお問い合わせください。

9) 教育方法の特例

本学府では、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間に、授業または研究指導を行い、単位の修得を認めることがあります。

10) 研究倫理審査

研究活動において調査等を実施する際、調査等の実施内容について研究倫理審査の必要がある場合は、主指導教員が所属する部局の研究倫理審査委員会（担当：各部局総務係）で審査します。研究倫理審査の要否については、主指導教員に相談してください。

II 授業科目表（別表1）

※1 「英語開講」欄：◎は英語による授業を前提としている。○は受講者からの要望があれば、担当教員の裁量により開講する。

※2 海外/国内フィールドワーク，国際インターンシップA～E，地域インターンシップA～B等，開講時期の違う同一名の科目を複数履修することはできない。

(1) 共通基礎科目群

| 講義コード、授業科目の名称 | 単位数 | | | 授業形態 | | | 英語開講 | ナンバリングコード |
|--------------------------------|---------------------------|--|-----|------|----|----|------|-----------|
| | 履修年次 | 必修 | 選択 | 自由 | 講義 | 演習 | | |
| Common Grounds | | | | | | | | |
| D020100101 | リサーチ方法基礎論 | Basic Methodology of Research | 1 | 1 | | ○ | | DX501 |
| D020100102 | リサーチ方法基礎論(英語) | Basic Methodology of Research (English) | 1 | 1 | | ○ | ◎ | DX501 |
| D020100301 | リサーチ方法基礎論(英語) | Basic Methodology of Research (English) | 1 | 1 | | ○ | ◎ | DX501 |
| D020100201 | 研究と倫理 | Research Ethics | 1 | 1 | | ○ | | DX502 |
| D020100202 | 研究と倫理 | Research Ethics | 1 | 1 | | ○ | ◎ | DX502 |
| Graduate Commons | | | | | | | | |
| D020200602 | 人文社会科学研究特論A | Study on Humanities and Social Sciences A | 1-2 | 1 | | ○ | | DX511 |
| D020200704 | 人文社会科学研究特論B | Study on Humanities and Social Sciences B | 1 | 1 | | ○ | | DX511 |
| D020200501 | 科学技術政策論 | Science-Technology Policy | 1-2 | 1 | | ○ | | DX515 |
| D020200401 | 高等教育制度論 | Higher Education System | 1-2 | 1 | | ○ | | DX514 |
| D020200801 | アジア・ユーラシアを学ぶために I | Introduction to Learning Asia and Eurasia I | 1 | 1 | | ○ | | DX516 |
| D020200901 | アジア・ユーラシアを学ぶために II | Introduction to Learning Asia and Eurasia II | 1 | 1 | | ○ | | DX517 |
| Academic Communications | | | | | | | | |
| D020300101 | 国際研究交流論 A | International Research Exchange A | 1 | 1 | | ○ | ◎ | DX521 |
| D020300201 | 国際研究交流論 B | International Research Exchange B | 1 | 1 | | ○ | ◎ | DX522 |
| D020300301 | 国際研究交流論 C | International Research Exchange C | 1-2 | 1 | | ○ | | DX523 |
| D020300302 | 国際研究交流論 C | International Research Exchange C | 1 | 1 | | ○ | | DX523 |
| D020300401 | 英語ディスカッション | Discussion in English | 1-2 | 1 | | ○ | ◎ | DX531 |
| D020300501 | ライティング基礎論 | Academic Writing | 1 | 1 | | ○ | | DX532 |
| D020300601 | プレゼンテーション基礎論 | Academic Presentations | 1 | 1 | | ○ | | DX533 |
| Career Development | | | | | | | | |
| D020400101 | キャリア・デベロップメント A | Career Development A | 1-2 | 1 | | ○ | | DX541 |
| D020400201 | キャリア・デベロップメント B | Career Development B | 1-2 | 1 | | ○ | | DX542 |
| D020400301 | プレ・インターン・プログラム | Pre Intern Program | 1 | 1 | | ○ | | DX543 |
| D020400401 | グローバル・プレ・インターン・プログラム | Global Pre Intern Program | 1 | 1 | | ○ | | DX544 |
| Fieldwork | | | | | | | | |
| D020500401 | 海外フィールドワーク | International Fieldwork | 1-2 | 2 | | ○ | | DX551 |
| D020500402 | 海外フィールドワーク | International Fieldwork | 1 | 2 | | ○ | | DX551 |
| D020500501 | 国内フィールドワーク | Domestic Fieldwork | 1-2 | 2 | | ○ | | DX551 |
| D020500502 | 国内フィールドワーク | Domestic Fieldwork | 1 | 2 | | ○ | | DX551 |
| D020500201 | 地域インターンシップ A | Domestic Internship A | 1-2 | 2 | | ○ | | DX552 |
| D020500202 | 地域インターンシップ A | Domestic Internship A | 1 | 2 | | ○ | | DX552 |
| D020500301 | 地域インターンシップ B | Domestic Internship B | 1-2 | 2 | | ○ | ○ | DX553 |
| D020300701 | 国際インターンシップ A | International Internship A | 1-2 | 2 | | ○ | | DX534 |
| D020300702 | 国際インターンシップ A | International Internship A | 1 | 2 | | ○ | | DX534 |
| D020300801 | 国際インターンシップ B | International Internship B | 1-2 | 2 | | ○ | | DX535 |
| D020300802 | 国際インターンシップ B | International Internship B | 1 | 2 | | ○ | | DX535 |
| D020300901 | 国際インターンシップ C | International Internship C | 1-2 | 2 | | ○ | | DX536 |
| D020301001 | 国際インターンシップ D | International Internship D | 1-2 | 2 | | ○ | | DX537 |
| D020301002 | 国際インターンシップ D | International Internship D | 1 | 2 | | ○ | | DX537 |
| D020301101 | 国際インターンシップ E | International Internship E | 1-2 | 1 | | ○ | | DX538 |
| D020301102 | 国際インターンシップ E | International Internship E | 1 | 1 | | ○ | | DX538 |
| D020600101 | グローバルスタディ | Global Study | 1 | 1 | | ○ | | DX556 |
| D020700101 | グローバル能力開発演習 I | Seminar for Global Ability Development I | 1-2 | 2 | | ○ | | DX561 |
| D020700201 | グローバル能力開発演習 II | Seminar for Global Ability Development II | 1-2 | 4 | | ○ | | DX562 |
| D020700301 | グローバル能力開発演習 III | Seminar for Global Ability Development III | 1-2 | 6 | | ○ | | DX563 |
| Data Science | | | | | | | | |
| DOAE120101 | Digital Humanities 2.0研究法 | Introduction to Digital Humanities | 1-2 | 1 | | ○ | ○ | DX571 |
| DOAE123101 | テキストマイニング基礎論 | Text Analysis | 1-2 | 1 | | ○ | ○ | DX572 |
| DOAE125101 | GIS基礎論 | Geographical Information System | 1-2 | 1 | | ○ | | DX573 |
| DOAE125301 | 社会統計基礎論 | Foudation of Social Statistic | 1-2 | 1 | | ○ | | DX574 |
| DOAE125401 | デジタルヒューマニティーズ概論 I | Topics in Digital Humanities I | 1 | 1 | | ○ | | DX575 |
| DOAE125501 | デジタルヒューマニティーズ概論 II | Topics in Digital Humanities II | 1 | 1 | | ○ | | DX576 |

(2) 人文科学専攻

基盤文化コース、多文化共生コース

*印のある科目が所属する履修プログラムの専門科目

| 講義コード | 授業科目の名称 | 履修年次 | 単位数 | 英語開講 | ナンバリングコード | 基盤文化コース履修プログラム | | | | | | | | | | 多文化共生コース履修プログラム | | | | |
|------------|---|------|-----|------|-----------|----------------|-----------|----------|-----|-----------|-------|--------|-------|-----|--------|-----------------|--------|-------------|---------|-------|
| | | | | | | 哲学・倫理学 | 社会学・文化人類学 | 心理学・認知科学 | 歴史学 | 日本文学・日本語学 | 比較文化学 | 英語圏文化学 | 西洋古典学 | 言語学 | ジェンダー論 | ユーラシア研究 | 東アジア研究 | イスラーム・比較社会論 | ヨーロッパ研究 | 文化資源論 |
| 選択科目 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| D021100101 | ギリシア哲学 Greek Philosophy | 1-2 | 2 | | DA601 | * | | | | | | | | * | | | | | | |
| D021100201 | ギリシア哲学演習 Seminar on Greek Philosophy | 1-2 | 2 | | DA601 | * | | | | | | | | * | | | | | | |
| D021100501 | 存在の哲学 Ontology | 1-2 | 2 | | DA603 | * | | | | | | | | | | | | | | |
| D021100601 | 存在の哲学演習 Seminar on Ontology | 1-2 | 2 | | DA603 | * | | | | | | | | | | | | | | |
| D021100701 | 東洋哲学 Eastern Philosophy | 1-2 | 2 | | DA604 | * | | | | | | | | | * | | | * | | |
| D021100801 | 東洋哲学演習 Seminar on Eastern Philosophy | 1-2 | 2 | | DA604 | * | | | | | | | | | * | | | * | | |
| D021100901 | 言語哲学 Linguistic Philosophy | 1-2 | 2 | | DA605 | * | | | | | | | * | | | | | | | |
| D021101001 | 言語哲学演習 Seminar on Linguistic Philosophy | 1-2 | 2 | | DA605 | * | | | | | | | * | | | | | | | |
| D021120101 | 倫理学 Ethics | 1-2 | 2 | | DA637 | * | | | | | | | | | | | | | | |
| D021120201 | 倫理学演習 Seminar on Ethics | 1-2 | 2 | ◎ | DA637 | * | | | | | | | | | | | | | | |
| D021101101 | 知識情報科学 Knowledge Science | 1-2 | 2 | | DA606 | | * | | | | | | | | | | | | | |
| D021101201 | 知識情報科学演習 Seminar on Knowledge Science | 1-2 | 2 | | DA606 | | * | | | | | | | | | | | | | |
| D021101301 | 比較認知行動論 Comparative Cognitive Behavior | 1-2 | 2 | ◎ | DA607 | | * | | | | | | | | | | | | | |
| D021101401 | 比較認知行動論演習 Seminar on Comparative Cognitive Behavior | 1-2 | 2 | ◎ | DA607 | | * | | | | | | | | | | | | | |
| D021101501 | 言語認知情報学 Language and Cognition | 1-2 | 2 | | DA608 | | * | | | | | | * | | | | | | | |
| D021101601 | 言語認知情報学演習 Seminar on Language and Cognition | 1-2 | 2 | | DA608 | | * | | | | | | * | | | | | | | |
| D021101701 | 多様性認知論 Cognitive Diversity | 1-2 | 2 | ○ | DA609 | | * | | | | | | | | | | | | | |
| D021101801 | 多様性認知論演習 Seminar on Cognitive Diversity | 1-2 | 2 | ○ | DA609 | | * | | | | | | | | | | | | | |
| D021101901 | 認知情報解析学 Cognitive Information Analysis | 1-2 | 2 | ○ | DA610 | | * | | | | | | | | | | | | | |
| D021102001 | 認知情報解析学演習 Seminar on Cognitive Information Analysis | 1-2 | 2 | ○ | DA610 | | * | | | | | | | | | | | | | |
| D021102101 | 知覚認知論 Perception and Cognition | 1-2 | 2 | | DA611 | | * | | | | | | | | | | | | | |
| D021102201 | 知覚認知論演習 Seminar on Perception and Cognition | 1-2 | 2 | ○ | DA611 | | * | | | | | | | | | | | | | |
| D021102301 | 視知覚論 Study of Visual Perception | 1-2 | 2 | | DA612 | | * | | | | | | | | | | | | | |
| D021102401 | 視知覚論演習 Seminar on Study of Visual Perception | 1-2 | 2 | | DA612 | | * | | | | | | | | | | | | | |
| D021102901 | 社会行動科学 Social Behavioral Science | 1-2 | 2 | | DA615 | | * | | | | | | | | | | | | | |
| D021103001 | 社会行動科学演習 Seminar on Social Behavioral Science | 1-2 | 2 | | DA615 | | * | | | | | | | | | | | | | |
| D021102701 | 認知的個人差論 Study of Cognitive Individual Differences | 1-2 | 2 | | DA614 | | * | | | | | | | | | | | | | |
| D021102801 | 認知的個人差論演習 Seminar on Study of Cognitive Individual Differences | 1-2 | 2 | | DA614 | | * | | | | | | | | | | | | | |
| D021103301 | 家族社会学 Family Sociology | 1-2 | 2 | | DA617 | | * | | | | | | * | | * | | | | | |
| D021103401 | 家族社会学演習 Seminar on Family Sociology | 1-2 | 2 | | DA617 | | * | | | | | | * | | * | | | | | |
| D021103501 | 地域社会学 Regional Sociology | 1-2 | 2 | | DA618 | | * | | | | | | * | | * | | | | | |
| D021103601 | 地域社会学演習 Seminar on Regional Sociology | 1-2 | 2 | | DA618 | | * | | | | | | * | | * | | | | | |
| D021103701 | 計量社会学 Quantitative Sociology | 1-2 | 2 | | DA619 | | * | | | | | | | | | | | | | |

| 講義コード | 授業科目の名称 | 履修年次 | 単位数 | 英語開講 | ナンバリングコード | 基盤文化コース 履修プログラム | | | | | | | | | | 多文化共生コース 履修プログラム | | | | | | |
|------------|--|------|-----|------|-----------|--------------------|-----------|----------|-----|-----------|-------|--------|-------|-----|--------|---------------------|--------|-------------|---------|-------|---------|----------------|
| | | | | | | 哲学・倫理学 | 社会学・文化人類学 | 心理学・認知科学 | 歴史学 | 日本文学・日本語学 | 比較文化学 | 英語圏文化学 | 西洋古典学 | 言語学 | ジェンダー論 | ユーラシア研究 | 東アジア研究 | イスラーム・比較社会論 | ヨーロッパ研究 | 文化資源論 | 日本語教育研究 | 多言語社会コミュニケーション |
| D021107701 | 中東・東南アジア史演習Ⅰ Seminar on the History of the Middle East and Southeast Asia I | 1-2 | 2 | | DA638 | | | | * | | | | | | | | | * | | | | |
| D021107801 | 中東・東南アジア史Ⅱ History of the Middle East and Southeast Asia II | 1-2 | 2 | | DA639 | | | | * | | | | | | | | | * | | | | |
| D021107901 | 中東・東南アジア史演習Ⅱ Seminar on the History of the Middle East and Southeast Asia II | 1-2 | 2 | ○ | DA639 | | | | * | | | | | | | | | * | | | | |
| D021108001 | 中東・東南アジア史Ⅲ History of the Middle East and Southeast Asia III | 1-2 | 2 | | DA640 | | | | * | | | | | | | | | * | | | | |
| D021108101 | 中東・東南アジア史演習Ⅲ Seminar on the History of the Middle East and Southeast Asia III | 1-2 | 2 | | DA640 | | | | * | | | | | | | | | * | | | | |
| D021108201 | 東アジア史Ⅰ East Asian History I | 1-2 | 2 | | DA641 | | | | * | | | | | | | | | * | | * | | |
| D021108301 | 東アジア史演習Ⅰ Seminar on East Asian History I | 1-2 | 2 | | DA641 | | | | * | | | | | | | | | * | | * | | |
| D021108401 | 東アジア史Ⅱ East Asian History II | 1-2 | 2 | | DA642 | | | | * | | | | | | | | | * | | * | | |
| D021108501 | 東アジア史演習Ⅱ Seminar on East Asian History II | 1-2 | 2 | | DA642 | | | | * | | | | | | | | | * | | * | | |
| D021108601 | 東アジア史Ⅲ East Asian History III | 1-2 | 2 | | DA643 | | | | * | | | | | * | | | | * | | * | | |
| D021108701 | 東アジア史演習Ⅲ Seminar on East Asian History III | 1-2 | 2 | | DA643 | | | | * | | | | | * | | | | * | | * | | |
| D021108801 | 東アジア史Ⅳ East Asian History IV | 1-2 | 2 | ○ | DA644 | | | | * | | | | | | | | | * | | * | | |
| D021108901 | 東アジア史演習Ⅳ Seminar on East Asian History IV | 1-2 | 2 | ○ | DA644 | | | | * | | | | | | | | | * | | * | | |
| D021118201 | 科学技術社会論Ⅰ Science and Technology Studies I | 1-2 | 2 | | DA692 | | | | * | | | | | | | | | * | | * | | |
| D021118301 | 科学技術社会論演習Ⅰ Seminar on Science and Technology Studies I | 1-2 | 2 | | DA692 | | | | * | | | | | | | | | * | | * | | |
| D021120301 | 視覚表象論 Study on Visual Representations | 1-2 | 2 | | DA651 | | | | * | | | | | * | | | | * | | * | | |
| D021120401 | 視覚表象論演習 Seminar on Visual Studies | 1-2 | 2 | | DA651 | | | | * | | | | | * | | | | * | | * | | |
| D021122501 | 歴史言語学 Historical Linguistics | 1-2 | 2 | | DA652 | | | | | | | | * | * | | | | * | | * | | |
| D021122601 | 歴史言語学演習 Seminar on Historical Linguistics | 1-2 | 2 | | DA652 | | | | | | | | * | * | | | | * | | * | | |
| D021109001 | 博物館学 Museology | 1-2 | 2 | | DA645 | | | | | | | | | | | | | | | * | | |
| D021109101 | 日本文学Ⅰ Japanese Literature I | 1-2 | 2 | | DA646 | | | | * | | | | | | | | | * | | * | | |
| D021109201 | 日本文学演習Ⅰ Seminar on Japanese Literature I | 1-2 | 2 | | DA646 | | | | * | | | | | | | | | * | | * | | |
| D021109301 | 日本文学Ⅱ Japanese Literature II | 1-2 | 2 | | DA647 | | | | * | | | | | | | | | * | | * | | |
| D021109401 | 日本文学演習Ⅱ Seminar on Japanese Literature II | 1-2 | 2 | | DA647 | | | | * | | | | | | | | | * | | * | | |
| D021109501 | 日本文学Ⅲ Japanese Literature III | 1-2 | 2 | | DA648 | | | | * | | | | | | | | | * | | * | | |
| D021109601 | 日本文学演習Ⅲ Seminar on Japanese Literature III | 1-2 | 2 | | DA648 | | | | * | | | | | | | | | * | | * | | |
| D021109701 | 日本文学Ⅳ Japanese Literature IV | 1-2 | 2 | | DA649 | | | | * | | | | | | | | | * | | * | | |
| D021109801 | 日本文学演習Ⅳ Seminar on Japanese Literature IV | 1-2 | 2 | | DA649 | | | | * | | | | | | | | | * | | * | | |
| D021117301 | 日本文学Ⅴ Japanese Literature V | 1-2 | 2 | | DA687 | | | | * | | | | | | | | | | | | | |
| D021117401 | 日本文学演習Ⅴ Seminar on Japanese Literature V | 1-2 | 2 | | DA687 | | | | * | | | | | | | | | | | | | |
| D021122301 | 日本語学 Japanese Linguistics | 1-2 | 2 | | DA650 | | | | * | | | | * | | | | | | | | | |
| D021122401 | 日本語学演習 Seminar on Japanese Linguistics | 1-2 | 2 | | DA650 | | | | * | | | | * | | | | | | | | | |

| 講義コード | 授業科目の名称 | 履修年次 | 単位数 | 英語開講 | ナンバリングコード | 基盤文化コース 履修プログラム | | | | | | | | | | 多文化共生コース 履修プログラム | | | | | |
|------------|---|------|-----|------|-----------|--------------------|-----------|----------|-----|-----------|-------|--------|-------|-----|--------|---------------------|--------|-------------|---------|-------|---------|
| | | | | | | 哲学・倫理学 | 社会学・文化人類学 | 心理学・認知科学 | 歴史学 | 日本文学・日本語学 | 比較文化学 | 英語圏文化学 | 西洋古典学 | 言語学 | ジェンダー論 | ユーラシア研究 | 東アジア研究 | イスラーム・比較社会論 | ヨーロッパ研究 | 文化資源論 | 日本語教育研究 |
| D021110701 | 日本語教育研究Ⅰ Applied Linguistics for Japanese Language TeachingⅠ | 1-2 | 2 | | DA654 | | | | | | | | | * | | | | | | * | * |
| D021110801 | 日本語教育研究演習Ⅰ Seminar on Applied Linguistics for Japanese Language TeachingⅠ | 1-2 | 2 | | DA654 | | | | | | | | | * | | | | | | * | * |
| D021111101 | 日本語教育研究Ⅲ Applied Linguistics for Japanese Language TeachingⅢ | 1-2 | 2 | | DA656 | | | | | | | | | * | | | | | | * | * |
| D021111201 | 日本語教育研究演習Ⅲ Seminar on Applied Linguistics for Japanese Language TeachingⅢ | 1-2 | 2 | | DA656 | | | | | | | | | * | | | | | | * | * |
| D021119201 | 異文化間教育学 Intercultural Education | 1-2 | 2 | ◎ | DA633 | | | | | | | | | * | * | | * | | | * | * |
| D021119301 | 異文化間教育学演習 Seminar on Intercultural Education | 1-2 | 2 | ◎ | DA633 | | | | | | | | | * | * | | * | | | * | * |
| D021119401 | 年少者日本語教育論 Japanese Language Teaching for Children | 1-2 | 2 | | DA634 | | | | | | | | | * | | | | | | * | * |
| D021119501 | 年少者日本語教育論演習 Seminar on Japanese Language Teaching for Children | 1-2 | 2 | | DA634 | | | | | | | | | * | | | | | | * | * |
| D021111501 | 多言語社会コミュニケーション論Ⅱ Multi-literal CommunicationⅡ | 1-2 | 2 | | DA658 | | | | | | | | | * | | | | | | * | * |
| D021111601 | 多言語社会コミュニケーション論演習Ⅱ Seminar on Multi-literal CommunicationⅡ | 1-2 | 2 | | DA658 | | | | | | | | | * | | | | | | * | * |
| D021111901 | ユーラシア言語論Ⅱ Eurasian LinguisticsⅡ | 1-2 | 2 | | DA660 | | | | | | | | | * | * | | | | | | |
| D021112001 | ユーラシア言語論演習Ⅱ Seminar on Eurasian LinguisticsⅡ | 1-2 | 2 | | DA660 | | | | | | | | | * | * | | | | | | |
| D021112501 | ユーラシア文化論Ⅱ Eurasian Cultures StudyⅡ | 1-2 | 2 | | DA663 | * | | | | | | | | | * | | | | | | |
| D021112601 | ユーラシア文化論演習Ⅱ Seminar on Eurasian Cultures StudyⅡ | 1-2 | 2 | | DA663 | * | | | | | | | | | * | | | | | | |
| D021112701 | 多文化共生論 Studies of Multicultural Societies | 1-2 | 2 | | DA664 | | | | | | | | | | * | | | | | | * |
| D021112801 | 多文化共生論演習 Seminar on Studies of Multicultural Societies | 1-2 | 2 | | DA664 | | | | | | | | | | * | | | | | | * |
| D021112901 | 日本思想史 History of Japanese thought | 1-2 | 2 | | DA665 | | | | * | | | | | | | * | | | | | |
| D021113001 | 日本思想史演習 Seminar on History of Japanese thought | 1-2 | 2 | | DA665 | | | | * | | | | | | | * | | | | | |
| D021113101 | 民俗学 Folklore | 1-2 | 2 | | DA666 | | | | * | | | | | | | * | | | | * | |
| D021113201 | 民俗学演習 Seminar on Folklore | 1-2 | 2 | | DA666 | | | | * | | | | | | | * | | | | * | |
| D021113301 | 図書館情報学 Library and Informaiton Science | 1-2 | 2 | | DA667 | | | | | * | | | | | | | | | | * | |
| D021113401 | 図書館情報学演習 Seminar on Library and Informaiton Science | 1-2 | 2 | | DA667 | | | | | * | | | | | | | | | | * | |
| D021121501 | ロシア文化論a Russian Culture | 1-2 | 2 | | DA670 | | | | | * | | | | | | | | | * | * | |
| D021121601 | ロシア文化論演習a Seminar on Russian Culture | 1-2 | 2 | | DA670 | | | | | * | | | | | | | | | * | * | |
| D021121701 | ロシア文化論b Russian Culture | 1-2 | 2 | | DA670 | | | | | * | | | | | | | | | * | * | |
| D021121801 | ロシア文化論演習b Seminar on Russian Culture | 1-2 | 2 | | DA670 | | | | | * | | | | | | | | | * | * | |
| D021121101 | ロシア文学論a Russian Literature a | 1-2 | 2 | | DA671 | | | | | * | | | | | | | | | * | * | |
| D021121201 | ロシア文学論演習a Seminar on Russian Literature a | 1-2 | 2 | | DA671 | | | | | * | | | | | | | | | * | * | |
| D021121301 | ロシア文学論b Russian Literature b | 1-2 | 2 | | DA672 | | | | | * | | | | | | | | | * | * | |
| D021121401 | ロシア文学論演習b Seminar on Russian Literature b | 1-2 | 2 | | DA672 | | | | | * | | | | | | | | | * | * | |
| D021114501 | アメリカ文学論 American Literature | 1-2 | 2 | ○ | DA673 | | | | | * | * | | | | | | | | | | |

大学教育・学修支援コース

| 講義コード | 授業科目の名称 | | 履修年次 | 単位数 | | | 英語開講 | ナンバリングコード | 授業形態 | | | 隔年開講 |
|---------------|-------------------|---|------|-----|----|----|-------|-----------|------|----|-------|------|
| | | | | 必修 | 選択 | 自由 | | | 講義 | 演習 | 実験・実習 | |
| D021200401 | 専門教育論 | Introduction to Specialized Education | 1-2 | 1 | | | DB623 | ○ | | | ○ | |
| D021200201 | 大学評価論 | University Evaluation | 1-2 | 1 | | | DB602 | ○ | | | ○ | |
| D021200301 | 大学マネジメント論 | University Administration | 1-2 | 1 | | | DB603 | ○ | | | ○ | |
| D021200501 | 高等教育政策論 | Higher Education Policy | 1-2 | 1 | | | DB624 | ○ | | | ○ | |
| D021210801 | 現代学生論 | Current Issues on University Students | 1-2 | 1 | | | DB625 | ○ | | | ○ | |
| D021210301 | メンタルヘルス論 | Mental Health in Higher Education | 1-2 | 1 | | | DB606 | ○ | | | | |
| D021210501 | 大学教務論 | University Academic Affairs | 1-2 | 1 | | | DB608 | ○ | | | | |
| D021210601 | 課外活動論 | Study of Extracurricular Activities | 1-2 | 1 | | | DB609 | ○ | | | | |
| D021210701 | 留学支援論 | Supporting Students Who Study Abroad | 1-2 | 1 | | | DB610 | ○ | | | | |
| D021220301 | アカデミックアドバイス論 | Academic Advising in Higher Education | 1-2 | 1 | | | DB613 | ○ | | | ○ | |
| D021220801 | 教育方法論 | Educational Methodologies | 1-2 | 1 | | | DB626 | ○ | | | ○ | |
| D021220501 | キャリア教育論 | Career Education | 1-2 | 1 | | | DB615 | ○ | | | ○ | |
| D021220601 | 教育評価論 | Assessment of Student Learning | 1-2 | 1 | | | DB616 | ○ | | | ○ | |
| D021220701 | アドミッション論 | Admissions Theory | 1-2 | 1 | | | DB617 | ○ | | | | |
| D021220901 | 学習環境論 | Design of Learning Environments | 1-2 | 1 | | | DB627 | ○ | | | ○ | |
| D021211101 | 学習支援ICTシステム論 | Introduction to ICT Systems for Learning Support | 1-2 | 1 | | | DB630 | ○ | | | | |
| D021200601 | 学修行動と学習支援サービス | Learning Behavior and Learning Support Services | 1-2 | 1 | | | DB604 | ○ | | | ○ | |
| D021210901 | 大学教育・学修支援のための調査論 | Research Methods for Educational and Learning Support in Universities | 1-2 | 1 | | | DB611 | ○ | | | ○ | |
| D021211001 | 大学教育・学修支援特論 | Advanced Lectures on Educational and Learning Support in Universities | 1-2 | 1 | | | DB614 | ○ | | | | |
| D021230101 | 大学教育学修支援インターンシップA | Internship A | 1-2 | 2 | | | DB618 | | | ○ | | |
| D021230201 | 大学教育学修支援インターンシップB | Internship B | 1-2 | 2 | | | DB619 | | | ○ | | |
| D021230301 | 大学教育学修支援インターンシップC | Internship C | 1-2 | 2 | | | DB620 | | | ○ | | |
| D021230601 | 大学教育学修支援実践演習 I | Practical Seminar on Educational and Learning Support I | 1-2 | 2 | | | DB628 | | | ○ | | |
| D021230701 | 大学教育学修支援実践演習 II | Practical Seminar on Educational and Learning Support II | 1-2 | 2 | | | DB629 | | | ○ | | |
| 特別研究 | | | | | | | | | | | | |
| 教員ごとに付番シラバス参照 | 特別研究 I | Special Study I | 1 | 2 | | | DB697 | | ○ | | | |
| | 特別研究 II | Special Study II | 2 | 2 | | | DB698 | | ○ | | | |
| | 特別研究 III | Special Study III | 2 | 2 | | | DB699 | | ○ | | | |

(3) 公共社会科学専攻
公共学コース

| 講義コード | 授業科目の名称 | | 履修年次 | 単位数 | | | 英語開講 | ナンバリングコード | 授業形態 | | |
|---------------|-----------|--|------|-----|----|----|------|-----------|------|----|-------|
| | | | | 必修 | 選択 | 自由 | | | 講義 | 演習 | 実験・実習 |
| D022100101 | 公共哲学 | Public Philosophy | 1-2 | | 2 | | | DC601 | ○ | | |
| D022100201 | 公共哲学演習 | Seminar on Public Philosophy | 1-2 | | 2 | | | DC601 | | ○ | |
| D022100301 | 公共政治論 | Public Politics | 1-2 | | 2 | | | DC602 | ○ | | |
| D022100401 | 公共政治論演習 | Seminar on Public Politics | 1-2 | | 2 | | | DC602 | | ○ | |
| D022100501 | 国際政治 | International Politics | 1-2 | | 2 | | | DC603 | ○ | | |
| D022100601 | 国際政治演習 | Seminar on International Politics | 1-2 | | 2 | | | DC603 | | ○ | |
| D022100901 | 現代社会思想 | Modern Social Thought | 1-2 | | 2 | | | DC605 | ○ | | |
| D022101001 | 現代社会思想演習 | Seminar on Modern Social Thought | 1-2 | | 2 | | | DC605 | | ○ | |
| D022101301 | 公共政策論 | Public Policy: Citizens and Governance | 1-2 | | 2 | | ◎ | DC607 | ○ | | |
| D022101401 | 公共政策論演習 | Seminar on Public Policy | 1-2 | | 2 | | ◎ | DC607 | | ○ | |
| D022101501 | 現代雇用論 | Contemporary Labor Economics | 1-2 | | 2 | | | DC608 | ○ | | |
| D022101601 | 現代雇用論演習 | Seminar on Contemporary Labor Economics | 1-2 | | 2 | | | DC608 | | ○ | |
| D022105501 | 移民研究 | Migration Studies | 1-2 | | 2 | | ○ | DC655 | ○ | | |
| D022101701 | 環境経済政策論 | Environmental Economic Policy | 1-2 | | 2 | | | DC609 | ○ | | |
| D022101801 | 環境経済政策論演習 | Seminar on Environmental Economic Policy | 1-2 | | 2 | | | DC609 | | ○ | |
| D022101901 | 国際経済論 | International Economics | 1-2 | | 2 | | ○ | DC610 | ○ | | |
| D022102001 | 国際経済論演習 | Seminar on International Economics | 1-2 | | 2 | | ○ | DC610 | | ○ | |
| D022102101 | 日本政治史 | Japanese Political History | 1-2 | | 2 | | | DC611 | ○ | | |
| D022102201 | 日本政治史演習 | Seminar on Japanese Political History | 1-2 | | 2 | | | DC611 | | ○ | |
| D022102301 | アメリカ外交史 | History of US Diplomacy | 1-2 | | 2 | | | DC612 | ○ | | |
| D022102401 | アメリカ外交史演習 | Seminar of US Diplomatic History | 1-2 | | 2 | | | DC612 | | ○ | |
| D022102501 | 国際関係論 | International Relations | 1-2 | | 2 | | | DC613 | ○ | | |
| D022102601 | 国際関係論演習 | Seminar on International Relations | 1-2 | | 2 | | | DC613 | | ○ | |
| D022102901 | 国際政策論 | International Policy | 1-2 | | 2 | | ○ | DC615 | ○ | | |
| D022103001 | 国際政策論演習 | Seminar on International Policy | 1-2 | | 2 | | ○ | DC615 | | ○ | |
| D022103101 | 政治思想史 | History of Political Thought | 1-2 | | 2 | | | DC616 | ○ | | |
| D022103201 | 政治思想史演習 | Seminar on History of Political Thought | 1-2 | | 2 | | | DC616 | | ○ | |
| D022103301 | 法社会学 | Sociology of Law | 1-2 | | 2 | | | DC617 | ○ | | |
| D022103401 | 法社会学演習 | Seminar on Sociology of Law | 1-2 | | 2 | | | DC617 | | ○ | |
| D022103501 | 歴史と法学 | History and Law | 1-2 | | 2 | | | DC618 | ○ | | |
| D022103601 | 法律史料読解演習 | Seminar on Reading Legal Document | 1-2 | | 2 | | | DC618 | | ○ | |
| D022103701 | 憲法 | Constitutional Law | 1-2 | | 2 | | | DC619 | ○ | | |
| D022103801 | 憲法演習 | Seminar on Constitutional Law | 1-2 | | 2 | | | DC619 | | ○ | |
| D022103901 | 刑法 | Criminal Law | 1-2 | | 2 | | | DC620 | ○ | | |
| D022104001 | 刑法演習 | Seminar on Criminal Law | 1-2 | | 2 | | | DC620 | | ○ | |
| D022104101 | 国際法 | International Law | 1-2 | | 2 | | | DC621 | ○ | | |
| D022104201 | 国際法演習 | Seminar on International Law | 1-2 | | 2 | | | DC621 | | ○ | |
| D022104501 | 民法・法律行為論 | Private Law, Elements of Contract | 1-2 | | 2 | | | DC623 | ○ | | |
| D022104601 | 民法総論演習 | Seminar on General Private Law | 1-2 | | 2 | | | DC623 | | ○ | |
| D022104701 | 現代企業法 | Contemporary Corporate Law | 1-2 | | 2 | | | DC624 | ○ | | |
| D022104901 | 雇用の法と政策 | Employment Law and Policy | 1-2 | | 2 | | | DC625 | ○ | | |
| D022105001 | 雇用の法と政策演習 | Seminar on Employment Law and Policy | 1-2 | | 2 | | | DC625 | | ○ | |
| D022105101 | 法理学 | Philosophy of Law | 1-2 | | 2 | | ○ | DC626 | ○ | | |
| D022105201 | 法理学演習 | Seminar on Philosophy of Law | 1-2 | | 2 | | ○ | DC626 | | ○ | |
| D022105301 | 公共政策と法 | Public Policy and Law | 1-2 | | 2 | | | DC627 | ○ | | |
| D022105401 | 公共政策と法演習 | Seminar on Public Policy and Law | 1-2 | | 2 | | | DC627 | | ○ | |
| 教員ごとに付番シラバス参照 | 特別研究Ⅰ | Special Study I | 1 | 2 | | | | DC697 | | ○ | |
| | 特別研究Ⅱ | Special Study II | 2 | 2 | | | | DC698 | | ○ | |
| | 特別研究Ⅲ | Special Study III | 2 | 2 | | | | DC699 | | ○ | |

経済経営科学コース

| 講義コード | 授業科目の名称 | | 履修年次 | 単位数 | | | 英語開講 | ナンバリングコード | 授業形態 | | |
|---------------|---------------|--|------|-----|----|----|------|-----------|------|----|-------|
| | | | | 必修 | 選択 | 自由 | | | 講義 | 演習 | 実験・実習 |
| D022200301 | 戦略的市場ゲーム分析Ⅱ | Analysis of Strategic Market Games II | 1-2 | | 2 | | ○ | DD603 | ○ | | |
| D022200401 | 実証開発経済学 | Empirical Development Economics | 1-2 | | 2 | | ◎ | DD604 | ○ | | |
| D022200501 | 金融経済学 | Financial Economics | 1-2 | | 2 | | ○ | DD605 | ○ | | |
| D022200701 | 金融工学Ⅱ | Financial Engineering II | 1-2 | | 2 | | | DD607 | ○ | | |
| D022200901 | 経済数学A | Mathematical Analysis for Economists A | 1-2 | | 2 | | | DD609 | ○ | | |
| D022201001 | 経済数学B | Mathematical Analysis for Economists B | 1-2 | | 2 | | ○ | DD610 | ○ | | |
| D022204601 | 経済数学C | Mathematical Analysis for Economists C | 1-2 | | 2 | | | DD645 | ○ | | |
| D022201101 | 情報科学 | Information Science | 1-2 | | 2 | | | DD611 | ○ | | |
| D022201201 | データ解析 | Data Analysis | 1-2 | | 2 | | | DD612 | ○ | | |
| D022201301 | ベイズ統計学 | Bayesian Statistics | 1-2 | | 2 | | | DD613 | ○ | | |
| D022201401 | 医療経済学Ⅱ | Health Economics II | 1-2 | | 2 | | | DD614 | ○ | | |
| D022201501 | 財政学Ⅱ | Public Finance II | 1-2 | | 2 | | | DD615 | ○ | | |
| D022201601 | 産業組織論 | Industrial Organization | 1-2 | | 2 | | | DD616 | ○ | | |
| D022201701 | 日本経済史Ⅱ | Economic History of Japan II | 1-2 | | 2 | | | DD617 | ○ | | |
| D022201801 | 西洋経済史Ⅱ | Economic History of the Western World II | 1-2 | | 2 | | | DD618 | ○ | | |
| D022202101 | 組織論 | Organization Theory | 1-2 | | 1 | | | DD621 | ○ | | |
| D022202301 | マーケティング論 | Marketing | 1-2 | | 2 | | | DD623 | ○ | | |
| D022202701 | ファイナンス論 | Corporate Finance | 1-2 | | 2 | | | DD627 | ○ | | |
| D022204201 | ビジネスデータ解析特論 | Business Data Analysis | 1-2 | | 2 | | | DD628 | ○ | | |
| D022204301 | 中小企業特論 | Small and Medium-sized Enterprises | 1-2 | | 2 | | | DD628 | ○ | | |
| D022204401 | イノベーション特論 | Innovation Management | 1-2 | | 2 | | | DD628 | ○ | | |
| D022204501 | 経営戦略論 | Strategic Management | 1-2 | | 2 | | | DD629 | ○ | | |
| D022203301 | 会計基準論 | Accounting Standards | 1-2 | | 2 | | | DD633 | ○ | | |
| D022203401 | 人的資源管理論 | Human Resources Management | 1-2 | | 1 | | | DD634 | ○ | | |
| D022203601 | マーケティング・サイエンス | Marketing Science | 1-2 | | 2 | | | DD636 | ○ | | |
| D022204701 | 現代財務諸表論 | Modern Financial Statements | 1-2 | | 2 | | | DD608 | ○ | | |
| D022204801 | 非営利組織会計 | Nonprofit Organization Accounting | 1-2 | | 2 | | | DD637 | ○ | | |
| 教員ごとに付番シラバス参照 | 特別研究Ⅰ | Special Study I | 1 | 2 | | | | DD697 | | ○ | |
| | 特別研究Ⅱ | Special Study II | 2 | 2 | | | | DD698 | | ○ | |
| | 特別研究Ⅲ | Special Study III | 2 | 2 | | | | DD699 | | ○ | |

Economics in English コース

| 講義コード | 授業科目の名称 | | 履修年次 | 単位数 | | | 英語開講 | ナンバリングコード | 授業形態 | | |
|---------------|-------------|--------------------------------------|------|-----|----|----|------|-----------|------|----|-------|
| | | | | 必修 | 選択 | 自由 | | | 講義 | 演習 | 実験・実習 |
| D022300101 | ミクロ経済学Ⅰ | Microeconomics I | 1-2 | 2 | | | ◎ | DE601 | ○ | | |
| D022300201 | ミクロ経済学Ⅱ | Microeconomics II | 1-2 | | 2 | | ◎ | DE602 | ○ | | |
| D022300301 | ミクロ経済学Ⅲ | Microeconomics III | 1-2 | | 2 | | ◎ | DE603 | ○ | | |
| D022300401 | マクロ経済学Ⅰ | Macroeconomics I | 1-2 | 2 | | | ◎ | DE604 | ○ | | |
| D022300501 | マクロ経済学Ⅱ | Macroeconomics II | 1-2 | | 2 | | ◎ | DE605 | ○ | | |
| D022300701 | 計量経済学Ⅰ | Econometrics I | 1-2 | 2 | | | ◎ | DE607 | ○ | | |
| D022300801 | 計量経済学Ⅱ | Econometrics II | 1-2 | | 2 | | ◎ | DE608 | ○ | | |
| D022300901 | 計量経済学Ⅲ | Econometrics III | 1-2 | | 2 | | ◎ | DE609 | ○ | | |
| D022301001 | 戦略的市場ゲーム分析Ⅰ | Analysis of Strategic Market Games I | 1-2 | | 2 | | ◎ | DE610 | ○ | | |
| D022301101 | 開発経済学 | Development Economics | 1-2 | | 2 | | ◎ | DE611 | ○ | | |
| D022301201 | 資源経済学 | Natural Resources Economics | 1-2 | | 2 | | ◎ | DE612 | ○ | | |
| D022301301 | 選択行動分析Ⅰ | Analysis of Choice Behavior I | 1-2 | | 2 | | ◎ | DE613 | ○ | | |
| D022301401 | 選択行動分析Ⅱ | Analysis of Choice Behavior II | 1-2 | | 2 | | ◎ | DE614 | ○ | | |
| D022301601 | 金融工学Ⅰ | Financial Engineering I | 1-2 | | 2 | | ◎ | DE616 | ○ | | |
| D022301801 | 医療経済学Ⅰ | Health Economics I | 1-2 | | 2 | | ◎ | DE618 | ○ | | |
| D022301901 | 財政学Ⅰ | Public Finance I | 1-2 | | 2 | | ◎ | DE619 | ○ | | |
| D022302001 | 日本経済史Ⅰ | Economic History of Japan I | 1-2 | | 2 | | ◎ | DE620 | ○ | | |
| D021121901 | 西洋経済史Ⅰ | European Economic History I | 1-2 | | 2 | | ◎ | DE621 | ○ | | |
| D022302301 | 経済学セミナー | Seminar on Economics | 1 | | 2 | | ◎ | DE623 | | ○ | |
| 教員ごとに付番シラバス参照 | 特別研究Ⅰ | Special Study I | 1 | 2 | | | ◎ | DE697 | | ○ | |
| | 特別研究Ⅱ | Special Study II | 2 | 2 | | | ◎ | DE698 | | ○ | |
| | 特別研究Ⅲ | Special Study III | 2 | 2 | | | ◎ | DE699 | | ○ | |

Ⅲ 分野間横断科目表（別表2）

| 分野間横断科目 授業科目 | 史資料・文化財系 | 地域・社会系 | 言語文化系 | 国際文化系 | 心理・認知系 | 倫理・哲学系 | 公共・環境系 | 戦略・組織系 | 国際関係・地域開発系 | 社会保障系 | 財務・金融系 |
|-----------------------|----------|--------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|------------|-------|--------|
| <人文科学専攻> | | | | | | | | | | | |
| ギリシア哲学 | | | | | | * | | | | | |
| ギリシア哲学演習 | | | | | | * | | | | | |
| 存在の哲学 | | | | | | * | | | | | |
| 存在の哲学演習 | | | | | | * | | | | | |
| 東洋哲学 | | | | | | * | | | | | |
| 東洋哲学演習 | | | | | | * | | | | | |
| 言語哲学 | | | | | | * | | | | | |
| 言語哲学演習 | | | | | | * | | | | | |
| 倫理学 | | | | | | * | | | | | |
| 倫理学演習 | | | | | | * | | | | | |
| 知識情報科学 | | | | | * | | | | | | |
| 知識情報科学演習 | | | | | * | | | | | | |
| 比較認知行動論 | | | | | * | | | | | | |
| 比較認知行動論演習 | | | | | * | | | | | | |
| 言語認知情報学 | | | * | | * | | | | | | |
| 言語認知情報学演習 | | | * | | * | | | | | | |
| 多様性認知論 | | | | | * | | | | | | |
| 多様性認知論演習 | | | | | * | | | | | | |
| 認知情報解析学 | | | | | * | | | | | | |
| 認知情報解析学演習 | | | | | * | | | | | | |
| 知覚認知論 | | | | | * | | | | | | |
| 知覚認知論演習 | | | | | * | | | | | | |
| 視知覚論 | | | | | * | | | | | | |
| 視知覚論演習 | | | | | * | | | | | | |
| 社会行動科学 | | | | | * | | | | | | |
| 社会行動科学演習 | | | | | * | | | | | | |
| 認知的個人差論 | | | | | * | | | | | | |
| 認知的個人差論演習 | | | | | * | | | | | | |
| 家族社会学 | | * | | | | * | | | | | |
| 家族社会学演習 | | * | | | | * | | | | | |
| 地域社会学 | | * | | | | | | | | | |
| 地域社会学演習 | | * | | | | | | | | | |
| 計量社会学 | | * | | | | | | | | | |
| 計量社会学演習 | | * | | | | | | | | | |
| 医療・福祉社会学 | | * | | | | * | | | | | |
| 医療・福祉社会学演習 | | * | | | | * | | | | | |
| 国際社会学 | | * | | * | | | | | | | |
| 国際社会学演習 | | * | | * | | | | | | | |
| 教育社会学 | | * | | | | | | | | | |
| 教育社会学演習 | | * | | | | | | | | | |
| 理論社会学 | | * | | | | * | | | | | |
| 理論社会学演習 | | * | | | | * | | | | | |
| 国際社会福祉論 | | * | | | | | | | | | |
| 国際社会福祉論演習 | | * | | | | | | | | | |
| 宗教人類学 | * | | | * | | * | | | | | |
| 宗教人類学演習 | * | | | * | | * | | | | | |
| 社会階層論 | | * | | | | | | | | | |
| 社会階層論演習 | | * | | | | | | | | | |
| 社会調査論 | | | | | | | | | | | |
| 生態人類学 | | * | | | | | | | | | |
| 生態人類学演習 | | * | | | | | | | | | |
| 医療人類学 | | * | | * | | | | | | | |
| 医療人類学演習 | | * | | * | | | | | | | |
| 言語人類学 | | * | * | * | | | | | | | |
| 言語人類学演習 | | * | * | * | | | | | | | |
| 科学技術社会論Ⅱ | * | | | | | | | | | | |

| 分野間横断科目 授業科目 | 史資料・文化財系 | 地域・社会系 | 言語文化系 | 国際文化系 | 心理・認知系 | 倫理・哲学系 | 公共・環境系 | 戦略・組織系 | 国際関係・地域開発系 | 社会保障系 | 財務・金融系 |
|--------------------|------------|--------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|------------|-------|--------|
| | 科学技術社会論演習Ⅱ | * | | | | | | | | | |
| 考古学Ⅰ | * | | | | | | | | | | |
| 考古学演習Ⅰ | * | | | | | | | | | | |
| 考古学Ⅱ | * | | | | | | | | | | |
| 考古学演習Ⅱ | * | | | | | | | | | | |
| ヨーロッパ史Ⅱ | * | | | | | | | | | | |
| ヨーロッパ史演習Ⅱ | * | | | | | | | | | | |
| ヨーロッパ史Ⅲ | * | | | | | | | | | | |
| ヨーロッパ史演習Ⅲ | * | | | | | | | | | | |
| 中東・東南アジア史Ⅰ | * | | | | | | | | | | |
| 中東・東南アジア史演習Ⅰ | * | | | | | | | | | | |
| 中東・東南アジア史Ⅱ | * | | | | | | | | | | |
| 中東・東南アジア史演習Ⅱ | * | | | | | | | | | | |
| 中東・東南アジア史Ⅲ | * | | | | | | | | | | |
| 中東・東南アジア史演習Ⅲ | * | | | | | | | | | | |
| 東アジア史Ⅰ | * | | | | | | | | | | |
| 東アジア史演習Ⅰ | * | | | | | | | | | | |
| 東アジア史Ⅱ | * | | | | | | | | | | |
| 東アジア史演習Ⅱ | * | | | | | | | | | | |
| 東アジア史Ⅲ | * | | | | | | | | | | |
| 東アジア史演習Ⅲ | * | | | | | | | | | | |
| 東アジア史Ⅳ | * | | | | | | | | | | |
| 東アジア史演習Ⅳ | * | | | | | | | | | | |
| 科学技術社会論Ⅰ | * | | | | | | | | | | |
| 科学技術社会論演習Ⅰ | * | | | | | | | | | | |
| 視覚表象論 | * | | | | | | | | | | |
| 視覚表象論演習 | * | | | | | | | | | | |
| 歴史言語学 | | | | * | | | | | | | |
| 歴史言語学演習 | | | | * | | | | | | | |
| 博物館学 | * | | | | | | | | | | |
| 日本文学Ⅰ | | | * | | | | | | | | |
| 日本文学演習Ⅰ | | | * | | | | | | | | |
| 日本文学Ⅱ | | | * | | | | | | | | |
| 日本文学演習Ⅱ | | | * | | | | | | | | |
| 日本文学Ⅲ | * | | * | | | | | | | | |
| 日本文学演習Ⅲ | * | | * | | | | | | | | |
| 日本文学Ⅳ | | | * | | | | | | | | |
| 日本文学演習Ⅳ | | | * | | | | | | | | |
| 日本文学Ⅴ | | | * | | | | | | | | |
| 日本文学演習Ⅴ | | | * | | | | | | | | |
| 日本語学 | | | * | | | | | | | | |
| 日本語学演習 | | | * | | | | | | | | |
| 日本語教育研究Ⅰ | | | * | * | | | | | | | |
| 日本語教育研究演習Ⅰ | | | * | * | | | | | | | |
| 日本語教育研究Ⅱ | | | * | * | | | | | | | |
| 日本語教育研究演習Ⅱ | | | * | * | | | | | | | |
| 日本語教育研究Ⅲ | | | * | * | | | | | | | |
| 日本語教育研究演習Ⅲ | | | * | * | | | | | | | |
| 異文化間教育学 | | * | * | * | | | | | | | |
| 異文化間教育学演習 | | * | * | * | | | | | | | |
| 年少者日本語教育論 | | | * | * | | | | | | | |
| 年少者日本語教育論演習 | | | * | * | | | | | | | |
| 多言語社会コミュニケーション論Ⅱ | | * | * | | | | | | | | |
| 多言語社会コミュニケーション論演習Ⅱ | | * | * | | | | | | | | |
| ユーラシア言語論Ⅱ | | | * | | | | | | | | |
| ユーラシア言語論演習Ⅱ | | | * | | | | | | | | |
| ユーラシア文化論Ⅱ | | * | * | | | | | | | | |
| ユーラシア文化論演習Ⅱ | | * | * | | | | | | | | |
| 多文化共生論 | | * | * | | | | | | | | |
| 多文化共生論演習 | | * | * | | | | | | | | |

| 分野間横断科目 授業科目 | 史資料・文化財系 | 地域・社会系 | 言語文化系 | 国際文化系 | 心理・認知系 | 倫理・哲学系 | 公共・環境系 | 戦略・組織系 | 国際関係・地域開発系 | 社会保障系 | 財務・金融系 |
|------------------|----------|--------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|------------|-------|--------|
| 日本思想史 | * | | * | | | | | | | | |
| 日本思想史演習 | * | | * | | | | | | | | |
| 民俗学 | | | * | | | | | | | | |
| 民俗学演習 | | | * | | | | | | | | |
| 図書館情報学 | | | * | | | | | | | | |
| 図書館情報学演習 | | | * | | | | | | | | |
| ロシア文化論a | | | | * | | | | | | | |
| ロシア文化論演習a | | | | * | | | | | | | |
| ロシア文化論b | | | | * | | | | | | | |
| ロシア文化論演習b | | | | * | | | | | | | |
| ロシア文学論a | | | | * | | | | | | | |
| ロシア文学論演習a | | | | * | | | | | | | |
| ロシア文学論b | | | | * | | | | | | | |
| ロシア文学論演習b | | | | * | | | | | | | |
| アメリカ文学論 | | | | * | | | | | | | |
| アメリカ文学論演習 | | | | * | | | | | | | |
| イギリス文学論 | | | | * | | | | | | | |
| イギリス文学論演習 | | | | * | | | | | | | |
| アメリカ文化論 | | | | * | | | | | | | |
| アメリカ文化論演習 | | | | * | | | | | | | |
| 英語圏文化論 | | | | * | | | | | | | |
| 英語圏文化論演習 | | | | * | | | | | | | |
| ドイツ文学論 | | | | * | | | | | | | |
| ドイツ文学論演習 | | | | * | | | | | | | |
| フランス文化論 | | | | * | | | | | | | |
| フランス文化論演習 | | | | * | | | | | | | |
| ドイツ文化論 | | | | * | | | | | | | |
| ドイツ文化論演習 | | | | * | | | | | | | |
| スペイン文学論a | | | | * | | | | | | | |
| スペイン文学論演習a | | | | * | | | | | | | |
| 比較演劇論 | | | | * | | | | | | | |
| 比較演劇論演習 | | | | * | | | | | | | |
| 理論言語学 | | | | * | | | | | | | |
| 理論言語学演習 | | | | * | | | | | | | |
| 英語学習法 | | | | * | | | | | | | |
| 英語学習法演習 | | | | * | | | | | | | |
| 応用言語学研究 | | | | * | | | | | | | |
| 応用言語学研究演習 | | | | * | | | | | | | |
| CALL教材開発論 I | | | | * | | | | | | | |
| CALL教材開発論演習 I | | | | * | | | | | | | |
| 日本文学研究法 | | | * | | | | | | | | |
| 現代中国思想論 | | | * | | | | | | | | |
| 専門教育論 | | * | | | | | | | | | |
| 大学評価論 | | * | | | | | | | | | |
| 大学マネジメント論 | | * | | | | | | | | | |
| 高等教育政策論 | | * | | | | | | | | | |
| 現代学生論 | | * | | | | | | | | | |
| メンタルヘルス論 | | * | | | | | | | | | |
| 大学教務論 | | * | | | | | | | | | |
| 課外活動論 | | * | | | | | | | | | |
| 留学支援論 | | * | | | | | | | | | |
| アカデミックアドバイス論 | | * | | | | | | | | | |
| 教育方法論 | | * | | | | | | | | | |
| キャリア教育論 | | * | | | | | | | | | |
| 教育評価論 | | * | | | | | | | | | |
| アドミッション論 | | * | | | | | | | | | |
| 学習環境論 | | * | | | | | | | | | |
| 学習支援ICTシステム論 | | * | | | | | | | | | |
| 学修行動と学習支援サービス | | * | | | | | | | | | |
| 大学教育・学修支援のための調査論 | | * | | | | | | | | | |

| 分野間横断科目 授業科目 | 史資料・文化財系 | 地域・社会系 | 言語文化系 | 国際文化系 | 心理・認知系 | 倫理・哲学系 | 公共・環境系 | 戦略・組織系 | 国際関係・地域開発系 | 社会保障系 | 財務・金融系 |
|-------------------------|-------------|--------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|------------|-------|--------|
| | 大学教育・学修支援特論 | | * | | | | | | | | |
| 大学教育学修支援インターンシップA | | * | | | | | | | | | |
| 大学教育学修支援インターンシップB | | * | | | | | | | | | |
| 大学教育学修支援インターンシップC | | * | | | | | | | | | |
| 大学教育学修支援実践演習Ⅰ | | * | | | | | | | | | |
| 大学教育学修支援実践演習Ⅱ | | * | | | | | | | | | |
| <公共社会科学専攻> | | | | | | | | | | | |
| 公共哲学 | | | | | | * | * | | | | |
| 公共哲学演習 | | | | | | * | * | | | | |
| 公共政治論 | | | | | | * | * | | | * | |
| 公共政治論演習 | | | | | | * | * | | | * | |
| 国際政治 | | | | | | | | | * | | |
| 国際政治演習 | | | | | | | | | * | | |
| 現代社会思想 | | | | | | * | * | | | | |
| 現代社会思想演習 | | | | | | * | * | | | | |
| 公共政策論 | | | | | | | * | | | | |
| 公共政策論演習 | | | | | | | * | | | | |
| 現代雇用論 | | | | | | | | | | * | |
| 現代雇用論演習 | | | | | | | | | | * | |
| 移民研究 | | | | | | | * | | * | * | |
| 環境経済政策論 | | | | | | | * | | | | |
| 環境経済政策論演習 | | | | | | | * | | | | |
| 国際経済論 | | | | | | | | * | | | |
| 国際経済論演習 | | | | | | | | * | | | |
| 日本政治史 | | | | | | | | | * | | |
| 日本政治史演習 | | | | | | | | | * | | |
| アメリカ外交史 | | | | | | | | | * | | |
| アメリカ外交史演習 | | | | | | | | | * | | |
| 国際関係論 | | | | | | | | | * | | |
| 国際関係論演習 | | | | | | | | | * | | |
| 国際政策論 | | | | | | | | * | | | |
| 国際政策論演習 | | | | | | | | * | | | |
| 政治思想史 | | | | | | | * | | | | |
| 政治思想史演習 | | | | | | | * | | | | |
| 法社会学 | | | | | | | * | | | | |
| 法社会学演習 | | | | | | | * | | | | |
| 歴史と法学 | | | | | | | * | | | | |
| 法律史料読解演習 | | | | | | | * | | | | |
| 憲法 | | | | | | | | | | * | |
| 憲法演習 | | | | | | | | | | * | |
| 刑法 | | | | | | | * | | | | |
| 刑法演習 | | | | | | | * | | | | |
| 国際法 | | | | | | | | | * | | |
| 国際法演習 | | | | | | | | | * | | |
| 民法・法律行為論 | | | | | | | * | | | | |
| 民法総論演習 | | | | | | | * | | | | |
| 現代企業法 | | | | | | | * | | | | |
| 雇用の法と政策 | | | | | | | | | | * | |
| 雇用の法と政策演習 | | | | | | | | | | * | |
| 法理学 | | | | | | | * | | | | |
| 法理学演習 | | | | | | | * | | | | |
| 公共政策と法 | | | | | | | * | | | | |
| 公共政策と法演習 | | | | | | | * | | | | |
| 戦略的市場ゲーム分析Ⅱ | | | | | | | | | * | | |
| 実証開発経済学 | | | | | | | * | | * | | |
| 金融経済学 | | | | | | | | * | | | * |
| 金融工学Ⅱ | | | | | | | | | | | * |
| 経済数学A | | | | | | | | * | | | |
| 経済数学B | | | * | | * | * | * | * | | | * |
| 経済数学C | | | | | | | | * | | | |

| 分野間横断科目 授業科目 | 史資料・文化財系 | 地域・社会系 | 言語文化系 | 国際文化系 | 心理・認知系 | 倫理・哲学系 | 公共・環境系 | 戦略・組織系 | 国際関係・地域開発系 | 社会保障系 | 財務・金融系 |
|-----------------|----------|--------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|------------|-------|--------|
| 情報科学 | | | | | | | | * | | | |
| データ解析 | | | | | | | | | * | | |
| ベイズ統計学 | | | | | | | | | * | | |
| 医療経済学Ⅱ | | | | | | | | | | * | |
| 財政学Ⅱ | | | | | | | | | | | * |
| 産業組織論 | | | | | | | | | * | | |
| 日本経済史Ⅱ | | | | | | | | * | | | |
| 西洋経済史Ⅱ | | | | | | | | * | | | |
| 組織論 | | | | | | | | * | | | |
| マーケティング論 | | | | | | | | | * | | |
| ファイナンス論 | | | | | | | | | | | * |
| ビジネスデータ解析特論 | | | | | | | | * | | | |
| 中小企業特論 | | | | | | | | * | | | |
| イノベーション特論 | | | | | | | | | * | | |
| 経営戦略論 | | | | | | | | | * | | |
| 会計基準論 | | | | | | | | | | | * |
| 人的資源管理論 | | | | | | | | | * | | |
| マーケティング・サイエンス | | | | | | | | | * | | |
| ミクロ経済学Ⅰ | | | | | | | | * | | | |
| ミクロ経済学Ⅱ | | | | | | | | * | | | |
| ミクロ経済学Ⅲ | | | | | | | | | * | | |
| マクロ経済学Ⅰ | | | | | | | | * | | | |
| マクロ経済学Ⅱ | | | | | | | | * | | | |
| 計量経済学Ⅰ | | | | | | | | | * | | |
| 計量経済学Ⅱ | | | | | | | | | * | | |
| 計量経済学Ⅲ | | | | | | | | | * | | |
| 戦略的市場ゲーム分析Ⅰ | | | | | | | | * | * | | |
| 開発経済学 | | | | | | | * | | * | | |
| 資源経済学 | | | | | | | * | | * | | |
| 選択行動分析Ⅰ | | | | | | | * | * | | | |
| 選択行動分析Ⅱ | | | | | | | * | * | | | |
| 金融工学Ⅰ | | | | | | | | | | | * |
| 医療経済学Ⅰ | | | | | | | | * | | * | * |
| 財政学Ⅰ | | | | | | | | | | | * |
| 日本経済史Ⅰ | | | | | | | | * | * | | |
| 西洋経済史Ⅰ | | | | | | | | * | * | | |
| 経済学セミナー | | | | | | | | * | | | |

IV 教育職員免許状対応科目表（別表3）

| 科目名称 | 専修免許状の区分 | | 履修プログラム（*は、その科目が当該履修プログラムの専門科目であることを示す） | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----------------------------|------------------------------|---|-----------|----------|-----|-----------|-------|--------|----------|-----|--------|---------|--------|-------------|---------|-------|---------|
| | 中学校教諭 専修免許 状の免許 教科 | 高等学校教諭 専修免許 状の免許 教科 | 基盤文化コース | | | | | | | 多文化共生コース | | | | | | | | |
| | | | 哲学・倫理学 | 社会学・文化人類学 | 心理学・認知科学 | 歴史学 | 日本文学・日本語学 | 比較文化学 | 英語圏文化学 | 西洋古典学 | 言語学 | ジェンダー論 | ユーラシア研究 | 東アジア研究 | イスラーム・比較社会論 | ヨーロッパ研究 | 文化資源論 | 日本語教育研究 |
| 存在の哲学 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | | | | | | | | | |
| 存在の哲学演習 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東洋哲学 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | | | * | | | | * | | |
| 東洋哲学演習 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | | | * | | | | * | | |
| 言語哲学 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | * | | | | | | | | |
| 言語哲学演習 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | * | | | | | | | | |
| 知覚認知論 | — | 公民 | | | * | | | | | | | | | | | | | |
| 知覚認知論演習 | — | 公民 | | | * | | | | | | | | | | | | | |
| 視知覚論 | — | 公民 | | | * | | | | | | | | | | | | | |
| 視知覚論演習 | — | 公民 | | | * | | | | | | | | | | | | | |
| 社会行動科学 | — | 公民 | | | * | | | | | | | | | | | | | |
| 社会行動科学演習 | — | 公民 | | | * | | | | | | | | | | | | | |
| 認知的個人差論 | — | 公民 | | | * | | | | | | | | | | | | | |
| 認知的個人差論演習 | — | 公民 | | | * | | | | | | | | | | | | | |
| 家族社会学 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | * | | * | | | | | | |
| 家族社会学演習 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | * | | * | | | | | | |
| 地域社会学 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | * | | * | | | | | | |
| 地域社会学演習 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | * | | * | | | | | | |
| 計量社会学 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計量社会学演習 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | | | | | | | | | |
| 医療・福祉社会学 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | * | | | | | | | | |
| 医療・福祉社会学演習 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | * | | | | | | | | |
| 教育社会学 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育社会学演習 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理論社会学 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | | | | | | | | | |
| 理論社会学演習 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生態人類学 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | | * | | | | | * | | |
| 生態人類学演習 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | | * | | | | | * | | |
| 医療人類学 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | | | | | | * | | | |
| 医療人類学演習 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | | | | | | * | | | |
| 言語人類学 | 社会 | 公民 | * | | | | | | | | | | | | | | | * |
| 言語人類学演習 | 社会 | 公民 | * | | | | | | * | * | | | | | | | | * |
| 考古学Ⅰ | 社会 | 地理歴史 | | | * | | | | | | | * | | | * | | | |
| 考古学演習Ⅰ | 社会 | 地理歴史 | | | * | | | | | | | * | | | * | | | |
| 考古学Ⅱ | 社会 | 地理歴史 | | | * | | | | | | | * | | | * | | | |
| 考古学演習Ⅱ | 社会 | 地理歴史 | | | * | | | | | | | * | | | * | | | |
| ヨーロッパ史Ⅱ | 社会 | 地理歴史 | | | * | | | | | | | | | * | * | * | | |
| ヨーロッパ史演習Ⅱ | 社会 | 地理歴史 | | | * | | | | | | | | | * | * | * | | |
| 中東・東南アジア史Ⅰ | 社会 | 地理歴史 | | | * | | | | | | | | * | | | | | |
| 中東・東南アジア史演習Ⅰ | 社会 | 地理歴史 | | | * | | | | | | | | * | | | | | |
| 中東・東南アジア史Ⅱ | 社会 | 地理歴史 | | | * | | | | | | | | * | | | | | |
| 中東・東南アジア史演習Ⅱ | 社会 | 地理歴史 | | | * | | | | | | | | * | | | | | |
| 中東・東南アジア史Ⅲ | 社会 | 地理歴史 | | | * | | | | | | | | * | | | | | |

| 科目名称 | 専修免許状の区分 | | 履修プログラム（*は、その科目が当該履修プログラムの専門科目であることを示す） | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----------------------------|------------------------------|---|-----------|----------|-----|-----------|-------|--------|----------|-----|--------|---------|--------|-------------|---------|-------|---------|------------|
| | 中学校教諭 専修免許 状の免 許教科 | 高等学校教諭 専修免許 状の免 許教科 | 基盤文化コース | | | | | | | 多文化共生コース | | | | | | | | | |
| | | | 哲学・倫理学 | 社会学・文化人類学 | 心理学・認知科学 | 歴史学 | 日本文学・日本語学 | 比較文化学 | 英語圏文化学 | 西洋古典学 | 言語学 | ジェンダー論 | ユーラシア研究 | 東アジア研究 | イスラーム・比較社会論 | ヨーロッパ研究 | 文化資源論 | 日本語教育研究 | 多言語社会コミュニ論 |
| 中東・東南アジア史演習Ⅲ | 社会 | 地理歴史 | | | | * | | | | | | | | | * | | | | |
| 東アジア史Ⅰ | 社会 | 地理歴史 | | | | * | | | | | | | | * | | | | * | |
| 東アジア史演習Ⅰ | 社会 | 地理歴史 | | | | * | | | | | | | | * | | | | * | |
| 東アジア史Ⅱ | 社会 | 地理歴史 | | | | * | | | | | | | | * | | | | * | |
| 東アジア史演習Ⅱ | 社会 | 地理歴史 | | | | * | | | | | | | | * | | | | * | |
| 東アジア史Ⅲ | 社会 | 地理歴史 | | | | * | | | | | * | | | * | | | | | |
| 東アジア史演習Ⅲ | 社会 | 地理歴史 | | | | * | | | | | * | | | * | | | | | |
| 視覚表象論 | 社会 | 地理歴史 | | | | * | | | | | * | | | * | | | | * | |
| 視覚表象論演習 | 社会 | 地理歴史 | | | | * | | | | | * | | | * | | | | * | |
| 日本文学Ⅰ | 国語 | 国語 | | | | | * | | | | | | | * | | | | * | |
| 日本文学演習Ⅰ | 国語 | 国語 | | | | | * | | | | | | | * | | | | * | |
| 日本文学Ⅱ | 国語 | 国語 | | | | | * | | | | | | | * | | | | * | |
| 日本文学演習Ⅱ | 国語 | 国語 | | | | | * | | | | | | | * | | | | * | |
| 日本文学Ⅲ | 国語 | 国語 | | | | | * | | | | | | | * | | | | * | |
| 日本文学演習Ⅲ | 国語 | 国語 | | | | | * | | | | | | | * | | | | * | |
| 日本文学Ⅴ | 国語 | 国語 | | | | | * | | | | | | | * | | | | * | |
| 日本文学演習Ⅴ | 国語 | 国語 | | | | | * | | | | | | | * | | | | * | |
| 日本語学 | 国語 | 国語 | | | | | * | | | | | | | * | | | | * | |
| 日本語学演習 | 国語 | 国語 | | | | | * | | | | | | | * | | | | * | |
| 日本語教育研究Ⅰ | 国語 | 国語 | | | | | | | | | * | | | | | | | * | * |
| 日本語教育研究演習Ⅰ | 国語 | 国語 | | | | | | | | | * | | | | | | | * | * |
| 日本語教育研究Ⅱ | 国語 | 国語 | | | | | | | | | * | | | | | | | * | * |
| 日本語教育研究演習Ⅱ | 国語 | 国語 | | | | | | | | | * | | | | | | | * | * |
| 日本語教育研究Ⅲ | 国語 | 国語 | | | | | | | | | * | | | | | | | * | * |
| 日本語教育研究演習Ⅲ | 国語 | 国語 | | | | | | | | | * | | | | | | | * | * |
| 異文化間教育学 | 英語 | 英語 | | | | | | | * | * | | * | | | | | | * | * |
| 異文化間教育学演習 | 英語 | 英語 | | | | | | | * | * | | * | | | | | | * | * |
| アメリカ文学論 | 英語 | 英語 | | | | | | | * | * | | | | | | | | * | * |
| アメリカ文学論演習 | 英語 | 英語 | | | | | | | * | * | | | | | | | | * | * |
| イギリス文学論 | 英語 | 英語 | | | | | | | * | * | | | | | | * | | | |
| イギリス文学論演習 | 英語 | 英語 | | | | | | | * | * | | | | | | * | | | |
| アメリカ文化論 | 英語 | 英語 | | | | | | | * | * | | | | | | | | | |
| アメリカ文化論演習 | 英語 | 英語 | | | | | | | * | * | | | | | | | | | |
| 英語圏文化論 | 英語 | 英語 | | | | | | | * | * | | | | | | | | | |
| 英語圏文化論演習 | 英語 | 英語 | | | | | | | * | * | | | | | | | | | |
| 理論言語学 | 英語 | 英語 | | | | | | | | * | * | | | | | | | | |
| 理論言語学演習 | 英語 | 英語 | | | | | | | | * | * | | | | | | | | |
| 英語学習法 | 英語 | 英語 | | | | | | | | * | * | | | | | | | | * |
| 英語学習法演習 | 英語 | 英語 | | | | | | | | * | * | | | | | | | | * |
| 応用言語学研究 | 英語 | 英語 | | | | | | | | * | * | | | | | | | | |
| 応用言語学研究演習 | 英語 | 英語 | | | | | | | | * | * | | | | | | | | |

授業時間割表

| 時限 | 時間 |
|-------|-------------|
| 1時限 | 8:50~10:20 |
| 2時限 | 10:30~12:00 |
| 昼食時休憩 | 12:00~12:50 |
| 3時限 | 12:50~14:20 |
| 4時限 | 14:30~16:00 |
| 5時限 | 16:10~17:40 |
| 6時限 | 17:50~19:20 |

